

令和7年度第2回鴨川市介護保険運営協議会 次第

日時 令和8年3月25日(水)
午後3時～
場所 鴨川市総合保健福祉会館
2階 コミュニティホール

1 開 会

2 あいさつ 佐々木 久之 市長

3 議 件

(1) 令和7年度高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進捗状況について

【資料1-1】

- ①介護保険事業の推移について (説明：石井 和美 介護保険係長)
- ②介護予防事業について (説明：高橋 誠 保健予防係長)
- ③高齢者福祉サービスについて (説明：久保 正治 地域ささえあい係長)

【資料1-2】

- ④鴨川市福祉総合相談センター(地域包括支援センター)事業について
(説明：平川 健司 副主査)

(2) 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(第10期)策定に向けた基礎調査
(アンケート調査)の結果について 【資料2】

(説明：石井 和美 介護保険係長)

(3) 指定地域密着型サービス事業所等の指定更新について 【資料3】

(説明：石井 和美 介護保険係長)

(4) その他

4 閉 会

鴨川市介護保険運営協議会委員名簿

任期：令和5年10月29日から令和8年10月28日まで

鴨川市附属機関設置条例

市長の諮問に応じ、介護保険法第117条に規定する介護保険事業計画及び老人福祉法第20条の8に規定する老人福祉計画策定又は変更並びに介護保険サービス等に関する事、地域包括支援センターの運営に関する事並びに地域密着型サービスの指定等に関する事について調査審議を行うこと。

種別	氏名	所属	鴨川市附属機関設置条例	備考
有識者	谷地 睦子	1号被保険者	(1) 住民を代表する者	
被保険者代表	酒井 龍一	1号被保険者	(2) 被保険者を代表する者	
	宗政 智子	2号被保険者	(2) 被保険者を代表する者	
介護保険事業者関係	橋本 理恵	鴨川市ケアマネジャー連絡協議会	(3) 介護保険に係るサービス事業の関係者	
	海老原 正明	施設サービス事業者 医療法人社団宏和会 エビハラ病院	(3) 介護保険に係るサービス事業の関係者	
保健医療関係	金井 重人	安房医師会	(4) 保健医療及び社会福祉の関係者	
福祉関係	寺尾 勝彦	鴨川市民生委員・児童委員協議会	(4) 保健医療及び社会福祉の関係者	

**令和7年度高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画
の進捗状況について**

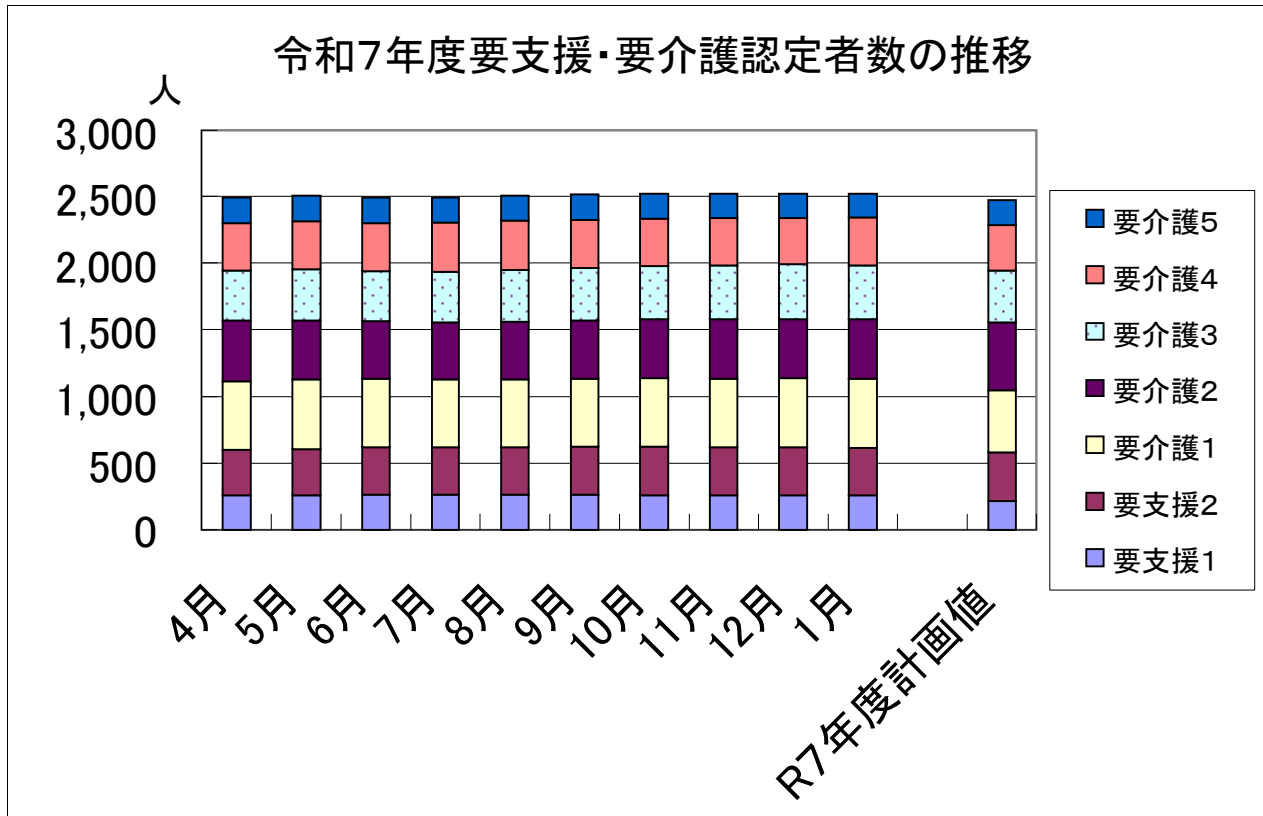
【資料1-1】

- ①介護保険事業の推移について(P1～P7)
- ②介護予防事業について(P8～P18)
- ③高齢者福祉サービスについて(P19～P22)

1. 介護保険事業の推移について

①要介護・要支援認定者数の推移

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
令和7年4月	258	338	596	522	449	376	357	191	1,895	2,491
令和7年5月	260	344	604	528	442	378	362	190	1,900	2,504
令和7年6月	266	349	615	519	431	376	362	188	1,876	2,491
令和7年7月	266	353	619	514	422	382	370	186	1,874	2,493
令和7年8月	267	355	622	510	427	392	369	186	1,884	2,506
令和7年9月	263	364	627	508	434	395	362	189	1,888	2,515
令和7年10月	260	366	626	514	445	394	358	189	1,900	2,526
令和7年11月	259	359	618	517	448	401	356	181	1,903	2,521
令和7年12月	260	360	620	519	444	407	350	181	1,901	2,521
令和8年1月	260	354	614	520	448	401	359	177	1,905	2,519
(介護度別割合)	10.3%	14.1%	24.4%	20.6%	17.8%	15.9%	14.3%	7.0%	75.6%	100%
R7計画値との比較	119.3%	98.3%	106.2%	111.1%	88.4%	102.3%	104.4%	95.7%	100.5%	101.8%
R7年度計画値	218	360	578	468	507	392	344	185	1,896	2,474



②要介護・要支援認定者に対する受給者割合

(令和7年4月末の要介護・要支援認定者数)

単位:人

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
令和7年4月	258	338	596	522	449	376	357	191	1,895	2,491

(令和7年4月分の介護サービス受給者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
居宅介護(介護予防)サービス受給者数	122	223	345	370	346	194	134	62	1,106	1,451
地域密着型(介護予防)サービス受給者数	0	0	0	63	65	68	54	16	266	266
施設介護サービス受給者数				17	37	134	188	101	477	477
合 計	122	223	345	450	448	396	376	179	1,849	2,194
要介護・要支援認定者に対する割合	47.3%	66.0%	57.9%	86.2%	99.8%	105.3%	105.3%	93.7%	97.6%	88.1%

(令和8年1月末の要介護・要支援認定者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
令和8年1月	260	354	614	520	448	401	359	177	1,905	2,519

(令和8年1月分の介護サービス受給者数)

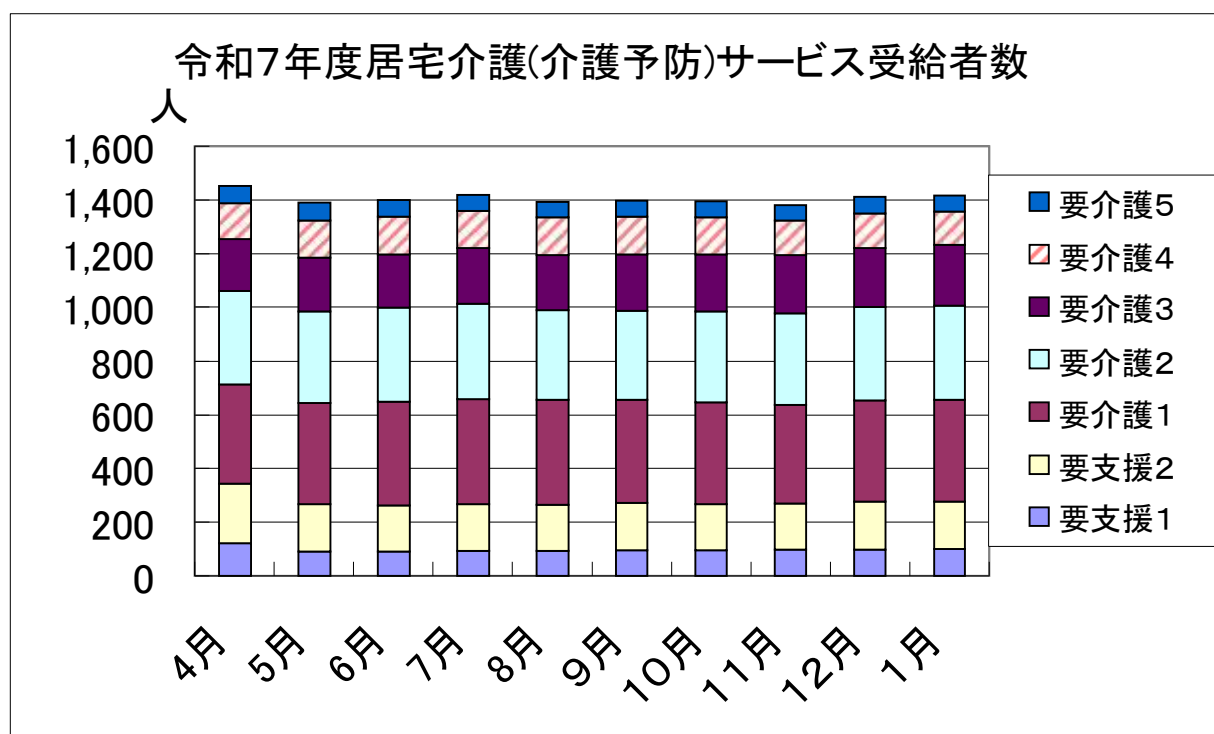
区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
居宅介護(介護予防)サービス受給者数	99	179	278	377	351	225	126	58	1,137	1,415
地域密着型(介護予防)サービス受給者数	0	0	0	68	71	73	48	14	274	274
施設介護サービス受給者数				22	27	132	190	110	481	481
合 計	99	179	278	467	449	430	364	182	1,892	2,170
要介護・要支援認定者に対する割合	38.1%	50.6%	45.3%	89.8%	100.2%	107.2%	101.4%	102.8%	99.3%	86.1%

③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

ア 居宅介護(介護予防)サービス受給者数

単位:人

区分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
令和7年4月	122	223	345	370	346	194	134	62	1,106	1,451
令和7年5月	90	177	267	377	342	199	140	66	1,124	1,391
令和7年6月	92	172	264	386	349	199	140	63	1,137	1,401
令和7年7月	94	173	267	392	355	206	139	58	1,150	1,417
令和7年8月	93	173	266	389	334	205	140	59	1,127	1,393
令和7年9月	96	176	272	384	331	211	140	59	1,125	1,397
令和7年10月	95	172	267	381	338	213	137	60	1,129	1,396
令和7年11月	97	173	270	368	340	216	131	56	1,111	1,381
令和7年12月	97	180	277	377	347	220	129	61	1,134	1,411
令和8年1月	99	179	278	377	351	225	126	58	1,137	1,415
(介護度別割合)	7.0%	12.7%	19.6%	26.6%	24.8%	15.9%	8.9%	4.1%	80.4%	100%
令和7年4月との比較	81.1%	80.3%	80.6%	101.9%	101.4%	116.0%	94.0%	93.5%	102.8%	97.5%

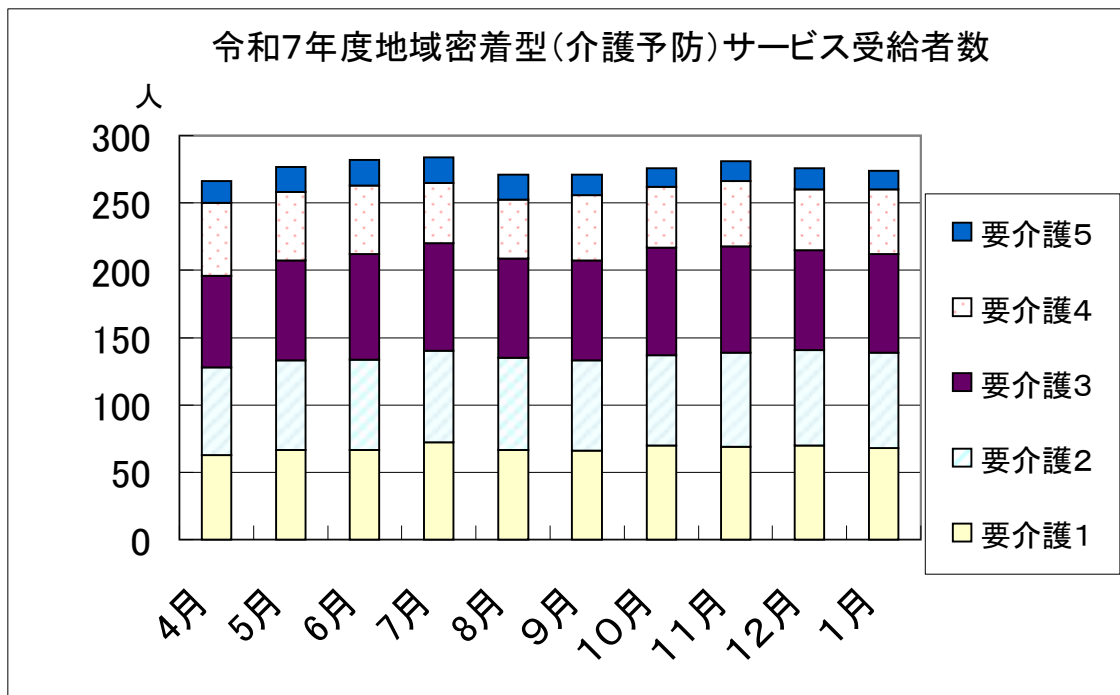


③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

イ 地域密着型(介護予防)サービス受給者数

単位:人

区 分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和7年4月	63	65	68	54	16	266
令和7年5月	67	66	74	51	19	277
令和7年6月	67	67	78	51	19	282
令和7年7月	72	68	80	45	19	284
令和7年8月	67	68	74	44	18	271
令和7年9月	66	67	74	49	15	271
令和7年10月	70	67	80	45	14	276
令和7年11月	69	70	79	48	15	281
令和7年12月	70	71	74	45	16	276
令和8年1月	68	71	73	48	14	274
(介護度別割合)	24.8%	25.9%	26.6%	17.5%	5.1%	100.0%
令和7年4月との比較	107.9%	109.2%	107.4%	88.9%	87.5%	103.0%



③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

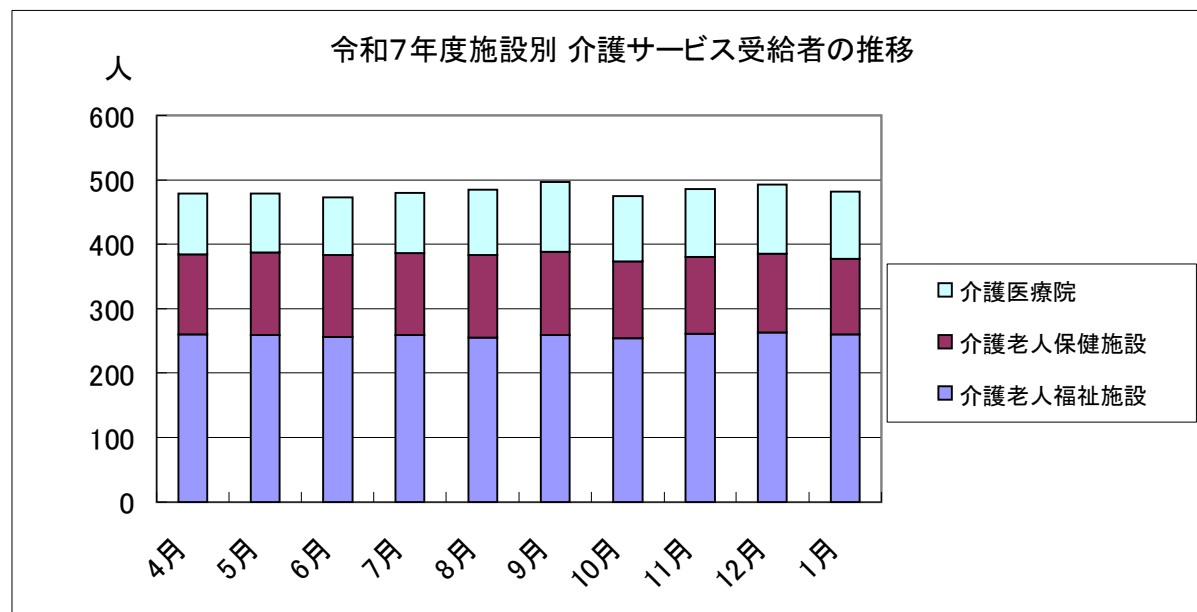
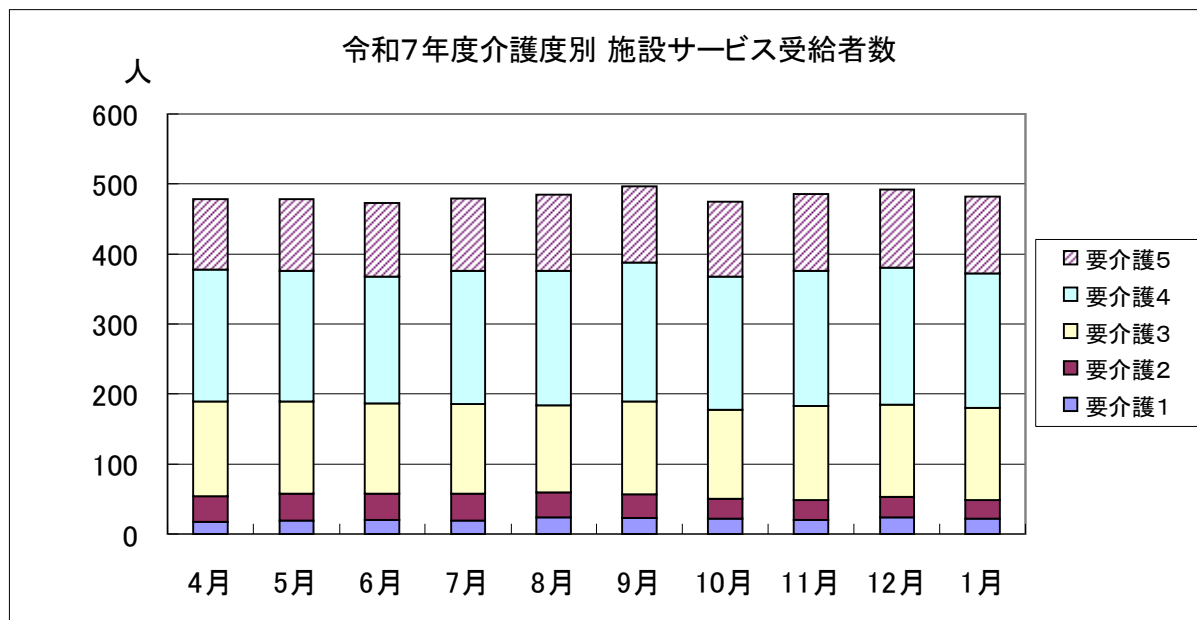
ウ 施設介護サービス受給者数

単位:人

区分	施設区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計
令和7年4月	介護老人福祉施設	0	6	75	113	66	260
	介護老人保健施設	16	28	44	30	6	124
	介護医療院	1	3	16	46	29	95
	合計	17	37	135	189	101	479
令和7年5月	介護老人福祉施設	0	6	73	113	67	259
	介護老人保健施設	19	29	44	31	5	128
	介護医療院	1	3	15	42	31	92
	合計	20	38	132	186	103	479
令和7年6月	介護老人福祉施設	0	6	72	111	67	256
	介護老人保健施設	20	28	44	30	5	127
	介護医療院	1	3	13	40	33	90
	合計	21	37	129	181	105	473
令和7年7月	介護老人福祉施設	0	6	72	117	64	259
	介護老人保健施設	20	29	43	31	4	127
	介護医療院	0	3	13	43	35	94
	合計	20	38	128	191	103	480
令和7年8月	介護老人福祉施設	0	6	71	115	63	255
	介護老人保健施設	24	26	41	32	5	128
	介護医療院	0	3	13	45	41	102
	合計	24	35	125	192	109	485
令和7年9月	介護老人福祉施設	0	6	74	117	62	259
	介護老人保健施設	23	25	44	33	4	129
	介護医療院	0	3	14	49	43	109
	合計	23	34	132	199	109	497
令和7年10月	介護老人福祉施設	0	6	73	114	61	254
	介護老人保健施設	22	20	41	33	4	120
	介護医療院	0	3	13	43	42	101
	合計	22	29	127	190	107	475
令和7年11月	介護老人福祉施設	0	6	75	118	62	261
	介護老人保健施設	21	19	45	30	5	120
	介護医療院	0	3	14	46	42	105
	合計	21	28	134	194	109	486

単位:人

	施設区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計
令和7年12月	介護老人福祉施設	0	6	77	116	64	263
	介護老人保健施設	23	20	41	31	7	122
	介護医療院	1	3	14	49	41	108
	合計	24	29	132	196	112	493
令和8年1月	介護老人福祉施設	0	6	74	117	63	260
	介護老人保健施設	22	17	44	30	5	118
	介護医療院	0	4	14	44	42	104
	合計	22	27	132	191	110	482
	(介護度別割合)	4.6%	5.6%	27.4%	39.6%	22.8%	100%

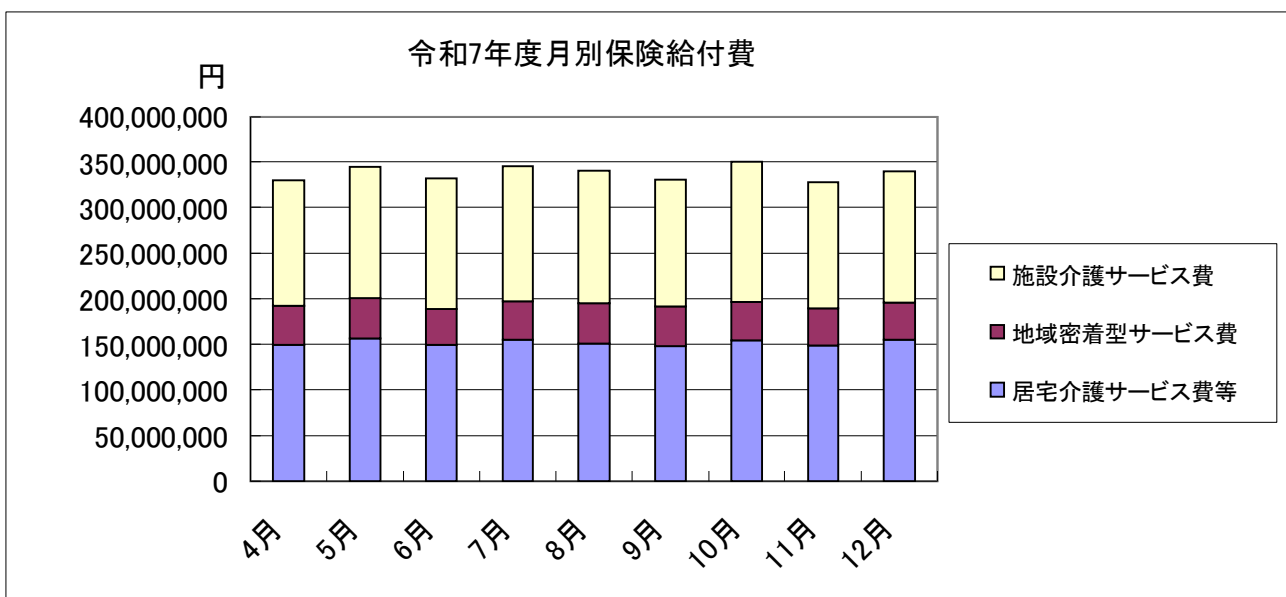


④保険給付費について

区分(審査月)	居宅介護サービス費等	地域密着型サービス費	施設介護サービス費	合計	対前月伸率
令和7年4月	149,794,330 円	42,189,840 円	138,132,895 円	330,117,065 円	
令和7年5月	156,914,762 円	43,914,835 円	143,875,073 円	344,704,670 円	104.4%
令和7年6月	149,552,706 円	39,231,555 円	143,314,294 円	332,098,555 円	96.3%
令和7年7月	155,396,686 円	41,912,114 円	148,399,315 円	345,708,115 円	104.1%
令和7年8月	150,969,532 円	43,847,218 円	145,547,812 円	340,364,562 円	98.5%
令和7年9月	148,521,977 円	42,755,048 円	139,839,793 円	331,116,818 円	97.3%
令和7年10月	154,146,775 円	42,968,557 円	153,047,417 円	350,162,749 円	105.8%
令和7年11月	148,927,802 円	40,969,486 円	138,404,586 円	328,301,874 円	93.8%
令和7年12月	154,778,091 円	41,212,105 円	143,692,767 円	339,682,963 円	103.5%
合計(a)	1,369,002,661 円	379,000,758 円	1,294,253,952 円	3,042,257,371 円	
給付費に対する割合	45.0%	12.5%	42.5%	100%	

R7年間見込み額(b) ((a)×12/9)	1,825,336,881 円	505,334,344 円	1,725,671,936 円	4,056,343,161 円
---------------------------	-----------------	---------------	-----------------	-----------------

R7計画値(c)	1,792,302,000 円	591,085,000 円	1,650,738,000 円	4,034,125,000 円
計画値に対する割合 ((b)/(c))	101.8%	85.5%	104.5%	100.6%



② 介護予防事業について

(健康づくりの推進及び介護予防の推進に係る令和7年度事業実施状況について)

令和8年2月現在

1 健康づくりの推進 (第9期計画 P39-41)

(1) 健康づくりの推進

① 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
特定健康診査等事業 (国民健康保険特別会計)	40歳から74歳までの鴨川市国民健康保険加入者を対象に特定健診を実施し、また、このうち生活習慣病リスクが高い方を対象に特定保健指導を行った。 ○特定健康診査 集団 (総合検診) 6、7月 (15日間) 医療機関 7月～12月 受診者数 1,347人(暫定)(前年度 1,380人) 受診率 22.6%(暫定)(前年度 29.6%) ○特定保健指導 6月～翌3月 実施者数 40人(暫定)(前年度終了者 45人) 実施率 22.2%(暫定)(前年度 23.4%)	14,517 (うち特定保健指導委託料分 1,172)
特定健康診査受診率向上事業 (国民健康保険特別会計)	特定健診未受診者及び不定期受診者を対象として、対象者を個々の特性等に合わせ分類し、受診勧奨を実施した。 ○受診勧奨者数 3,015人(前年度 3,781人)	5,332
健康診査等事業 (一般会計)	75歳以上の後期高齢者医療制度加入者を対象に後期高齢者健診を実施した。 ○後期高齢者健康診査 集団 (総合検診) 6、7月 (15日間) 医療機関 7月～12月 受診者数 621人(暫定)(前年度 673人) 受診率 8.6%(暫定)(前年度 10.0%)	6,275

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
健康増進事業 (一般会計)	<p>女性の要介護の原因として上位を占める筋骨格系疾患の予防及び早期発見による健康寿命の延伸を図るため、骨粗しょう症検診を実施した。</p> <p>○骨粗鬆症検診 7月上旬(3日間)</p> <p>受診者数 178人 (前年度 208人)</p> <p>受診率 9.9% (前年度 11.3%)</p>	275

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
	<p>○からだすっきり教室 9～11月 (4日間) 特定健診結果で、糖尿病性腎症及び生活習慣病のリスクが高い方を対象に、健康づくりに関する講義や運動などを実施し、知識の普及や日常生活での実践・継続に向けた啓発を行った。第1回目は糖尿病性腎症重症化予防の視点から専門医の講演を取り入れ、一般参加も募り広く普及啓発を図った。</p> <p>参加者数 11人 (前年度 24人) 実施回数 4回 (前年度 4回)</p> <p>○かもがわ健康ポイント事業 日常的な取組目標の達成や検(健)診の受診などに対してインセンティブを付与することにより、健康増進や各種の検診受診に係る意識啓発を行った。今年度は後期の応募期間において、千葉県と事業連携した電子システムを導入し利用者の利便性を図った。</p> <p>・ポイントカード提出者数 前期 (6月～9月) 306人 後期 (10月～1月) 327人 (うち電子システム利用者21人 (6.4%)) 延べ人数 634人 (前年度586人) 実人数 450人 (前年度 444人) 前後期提出者 184人 (前年度 142人)</p> <p>・参加者の状況 男性 158人 (24.9%) (前年度140人 (23.9%)) 女性 472人 (74.4%) (前年度446人 (76.1%)) 39歳以下 56人 (8.8%) (前年度45人 (7.7%)) 40～60代 188人 (29.7%) (前年度179人 (30.5%)) 70代以上 385人 (60.7%) (前年度362人 (61.8%))</p>	271

② 食育の推進

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
栄養改善事業 (一般会計) (介護保険特別会計)	<p>ロコモティブシンドローム予防、フレイル予防、低栄養予防等に関する健康教育や栄養相談の外、食育推進員との協働により、働き世代から高齢世代に対し、健康寿命の延伸を目的とした減塩バランス食の普及や運動習慣の定着化のための啓発活動を実施した。</p> <p>○食育推進員の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防及び介護予防を中心とした食育推進活動 総合検診会場での減塩啓発活動 実施者数 124 人 働き世代への健康・食育推進活動 実施者数 131 人 (前年度 146 人) 高齢世代への健康・食育推進活動 実施者数 686 人 (前年度 762 人) <p>○栄養分析・評価事業</p> <p>栄養情報システムを活用した食習慣調査を実施し、食習慣を個別に分析・評価することにより食事からの生活習慣病予防の意識啓発を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施者数 11 人 (前年度 20 人) 	<p>369</p> <p>408</p>

③ 予防接種の促進

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
<p>予防接種事業 (一般会計)</p>	<p>○高齢者インフルエンザワクチン(定期) 65歳以上の方及び60歳から64歳までの方で一定の障害がある方を対象にワクチン接種を実施した。 接種者数 5,999人(前年度 6,073人)</p> <p>○高齢者用肺炎球菌ワクチン(定期) 65歳の方及び60歳から64歳までの方で一定の障害がある方を対象にワクチン接種を実施した。 接種者数84人(暫定)(前年度 300人(65歳以上の5歳毎節目年齢対象))</p> <p>○新型コロナウイルスワクチン(令和6年度定期接種化) 65歳以上の方及び60歳から64歳までの方で一定の障害がある方を対象にワクチン接種を実施した。 接種者数 746人(暫定)(前年度 1,559人)</p> <p>○高齢者帯状疱疹ワクチン 65、70、75、80、85、90、95、100歳、100歳以上となる方及び一定の障害がある方を対象にワクチン接種を実施した。 接種者数 554人(暫定)(令和7年度定期接種化)</p>	<p>78,642</p>

2 介護予防の推進（介護保険特別会計）（第9期計画 P42-44）

（1）一般介護予防事業の充実

① 介護予防把握事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
介護予防把握事業	生活機能低下の恐れのある高齢者の早期発見・早期支援のため、健康診査や介護予防事業実施の際に、地域の介護予防ボランティアや民生委員、関係部署と連携し、支援を必要とする高齢者の把握と生活機能の総合的な評価を行い適切な支援を実施した。（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業で把握したものを含む。） ○フレイル健診質問票によるヒアリング数 実施人数 715 人(暫定) (前年度 691 人)	18

② 介護予防普及啓発事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
介護予防普及啓発事業	○健康教育、健康相談 介護予防に関する知識の普及と意識の向上のため、高齢者サロンやイベント、地区活動など様々な機会を捉え、健康教育、健康相談を実施した。 健康教育参加者数 1,108 人(暫定) (前年度 1,333 人) 健康相談実施者数 551 人(暫定) (前年度 591 人) ○訪問指導 閉じこもり、認知症等の介護予防と検診事後指導を目的として、対象者の居宅等を訪問し、必要な相談指導を実施した。（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を含む。） 訪問者数 延べ 51 人(暫定) (前年度 延べ 64 人)	1,058

③ 地域介護予防活動支援事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
地域介護予防活動支援事業	<p>地域における健康づくりや生きがいをづくりに資する自主活動団体や、介護予防ボランティアの活動支援を実施した。</p> <p>○天津小湊介護予防サポーターの会 会員数 30 人（前年度 27 人） 役員会 1 回（前年度 3 回） 全体会 7 回（前年度 8 回）</p> <p>・市立国保病院の歯科衛生士を講師とした研修会開催のほか、天津小湊地区サロン参加者と天津小湊小学校 2・3 年生との世代間交流を目的としたイベント「ミニ元気でい鯛まつり」の実施を支援。</p> <p>○江見地区なの花サポーター 会員数 22 人（前年度 25 人） 会議、交流会等 計 8 回（前年度計 10 回） 内訳：役員会 3 回、定例会 3 回、研修会 1 回、サロン交流会・江見小との交流会 1 回</p> <p>○長狭地区健康推進協議会 会員数 23 人（前年度 24 人） 役員会 4 回（前年度 4 回） 研修会 3 回（前年度 3 回）</p> <p>・各地区単位で、老人クラブ、高齢者サロン等における健康セミナーを開催した。 実施回数 5 回（暫定値）（前年度 2 回） 参加人数 93 人（暫定値）（前年度 29 人）</p> <p>・健康づくり講演会は、鴨川市立国保病院主催「鴨国祭り」への共催という形で実施。当日、スタッフとして参加した。</p> <p>○しらかば会（高齢者フォローアップ教室） 会員数 39 人（前年度 50 人） 役員会 6 回（前年度 5 回） 支部会 18 回（前年度 18 回） 内訳：市内 3 支部において各 6 回 全体会 4 回（前年度 4 回）</p>	—

④ 一般介護予防事業評価事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
一般介護予防事業評価事業	介護保険運営協議会や健康づくり推進協議会等において、介護予防事業の実施状況や実施プロセス、人材・組織の活動状況を毎年評価し、より効果的な事業実施について協議、検討を行った。	—

⑤ 地域リハビリテーション活動支援事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職が、サロン等住民主体の通いの場において、介護予防に関する技術的な助言や、サロン参加者の運動機能や認知機能の評価を実施するもの。本年度は理学療法士による運動機能の向上について評価と助言を行った。 高齢者サロン1か所、2回（前年度2回）	—

⑥ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	健診・医療・介護の統計情報（国保データベース（KDB）システム）等を活用し、健康状態未把握者について保健師が実態把握を行い、受診勧奨等必要な資源につなげた。また、管理栄養士により、栄養面の啓発や健康相談など、通いの場等への積極的な関与等を行った。 後期高齢者医療制度加入者のうちの健康状態未把握者数 124 人中、実態把握者数 24 人(暫定)	1,248

3 健康づくりの推進及び介護予防の推進に係る令和8年度主要事業

【重点目標】

- 生活習慣病の発症予防と早期発見のため、検（健）診受診率の向上に努めるとともに、検（健）診結果において生活習慣病リスクが高い方へ保健指導を行い、疾病の重症化の予防を図る。
- 保健事業と介護予防事業の一体的な取組において、国保データベース（KDB）システムのデータを活用し、健康状態が不明となっている後期高齢者の把握を行い、適切な医療・介護へ繋げるなどフレイル予防を図る。
- 地域の介護予防ボランティアや民生委員、関係部署と連携し、心身・生活機能が低下した高齢者を早期に把握するとともに、総合的な評価を行い、早期の支援を実施する。
- 各地区のサロンや老人クラブ等の地域の通いの場において、ロコモティブシンドロームや低栄養、認知症予防、口腔機能の向上等の介護予防に関する知識の普及・啓発を図る。
- 高齢化や後継者不足により活動意欲の低下が懸念される生活支援・介護予防サポーター等の自主活動団体が意欲的に活動に取り組めるよう継続的な支援を行う。
- 医療・介護の専門職や健康づくりに取り組む団体等と連携し、高齢者等が主体的に介護予防・フレイル予防に取り組める環境の構築を図る。

(1) 健康づくりの推進（第9期計画 P39-41）

区分・事業名	事業内容	予算額 (千円)
生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	生活習慣病やがん等の早期発見・早期治療を目的に各種検（健）診を実施し、併せて保健師等による保健指導や生活習慣病予防に関する健康教育等を実施する。また、各種検（健）診受診率の向上及び重症化予防に努める。	
(一般会計)	○女性の要介護の原因として上位を占める筋骨格系疾患の予防及び早期発見により健康寿命の延伸に資するため、骨粗しょう症検診を実施する。 ○生活習慣病予防教室（からだすっきり教室）や食育・栄養改善の推進に取り組む団体等と連携し、若年期からの生活習慣病予防を実施する。	355
(国民健康保険特別会計)	○特定健診及び特定保健指導 ・健診結果において、生活習慣病リスクが高い方への保健指導を実施する。	17,820
	○特定健診受診率向上事業 ・特定健診受診率向上を目的に、健診未受診者及び不定期受診者を対象として受診勧奨を実施する。	5,497
(一般会計)	○後期高齢者健診	8,709

区分・事業名	事業内容	予算額 (千円)
食育の推進 (一般会計)	生活習慣の改善に係る栄養指導のほか、食育・栄養改善の推進に取り組む団体等と連携し、若年期からの食育推進事業を実施する。	257
予防接種の促進 (一般会計)	感染拡大の恐れがある疾病の発生及び蔓延を防止するため、予防接種を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等インフルエンザワクチン ・高齢者用肺炎球菌ワクチン ・新型コロナウイルスワクチン ・带状疱疹ワクチン 	70,961

(2) 介護予防の推進 (第9期計画 P42-44)

区分・事業名	事業内容	予算額 (千円)
介護予防把握事業	生活機能の低下による要支援・要介護の恐れのある高齢者を早期把握・早期支援するため、地区活動等において生活機能を総合的に把握・評価し、介護予防活動につなげる。特に低栄養や口腔機能低下、身体的フレイルリスクの高い高齢者の早期把握・早期支援に努める。	18
介護予防普及啓発事業	各地区のサロンや老人クラブ等の地域の通いの場において、ロコモティブシンドロームや低栄養、認知症予防、口腔機能向上等の介護予防に関する知識の普及・啓発を図る。 介護予防教室を実施し、介護予防に関する基本的な知識を広く習得する機会を設ける。	2,885
地域介護予防活動支援事業	地域で主体的に活動する生活支援・介護予防サポーター等のボランティアに対し、意欲的かつ継続的に活動できるよう育成・支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・天津小湊介護予防サポーターの会等の支援 ・江見地区及び長狭地区における生活支援・介護予防サポーター等の支援 ・長狭地区健康推進協議会の支援 	—
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職がサロン等住民主体の通いの場において、ボランティアに対して介護予防に関する技術的な助言や、サロン参加者の運動機能や認知機能の評価を実施する。	—

区分・事業名	事業内容	予算額 (千円)
一般介護予防事業評価事業	介護予防事業の参加状況や実施プロセス、人材・組織の活動状況を評価し、より効果的な事業実施について協議、検討を行う。	—
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	健診・医療・介護の統計情報（KDB システム）を活用し、課題解決に向けて、主管となる市民生活課や福祉課、安房医師会等、関連する部署や機関と連携を図る。個別支援では、健康状態未把握者の実態把握を行い、必要な支援に繋げる。 通いの場等への積極的な関与等では、管理栄養士のスタッフを充実させることで、栄養面の啓発や健康相談の充実を図る。	3,096

③高齢者福祉サービスについて

1. 高齢者福祉の推進に係る令和7年度主要事業

○社会参加と生きがいの促進

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
老人クラブ活動等事業 (計画 P36-37) (1) 交流活動の促進 ①老人クラブ活動の活性化	<p>1 目的 市老人クラブ連合会では、高齢者が生きがいを持ち、地域でいきいきと暮らし続けることを目的に活動している。市は、円滑な運営が図られるよう支援を行っている。</p> <p>2 主な事業内容 ・単位老人クラブ活動事業 ・高齢者向けスポーツ普及事業 ・食生活改善健康づくり料理教室 ・老人クラブ会員対象の介護予防教室 ・環境美化・社会奉仕普及事業</p> <p>3 会員状況 (令和7年4月現在) ・会員数：493人 ・単位クラブ数：14クラブ</p> <p>4 期待される効果 ・高齢者の閉じこもり防止 ・介護予防の推進 (フレイル・認知症予防) ・地域の支え合い体制の強化 ・健康寿命の延伸</p>	1,000
シルバー人材センター事業 (計画 P38) (2) 就労対策の推進 ①高齢者の就労促進	<p>1 目的 「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき設立された団体で、高齢者に対し、臨時的かつ軽易な業務を請負・委任形式で提供する公益的な団体である。 高齢者の就業機会の確保と、生きがいの促進を目的としている。市では、センターの機能強化及び自主的な運営基盤の確立を図るため、運営補助金を交付している。</p> <p>2 会員状況 (令和8年2月現在) ・会員数：182人</p>	7,100

○地域ささえあい体制づくり

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
地域見守り協定の推進 (計画 P46) (1) 福祉意識の形成 ①見守り活動の活性化	<p>1 目的 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民だけでなく、民間事業者等とも連携し、地域全体で高齢者を支える「見守りネットワーク」の充実を図ることを目的としている。</p> <p>2 協定の概要</p>	—

	<p>地域の事業者が、日常業務の中で高齢者の異変に気づいた場合に、市へ連絡する仕組みである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常業務の範囲内で実施 ・個人情報保護に配慮 ・異変発見時の速やかな通報体制を整備 <p>3 協定締結状況（令和8年2月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定締結件数：24事業所 <p>4 期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤立死の未然防止 ・認知症高齢者の早期発見 ・地域全体による支援体制の強化 ・地域包括ケアシステムの推進 	
--	---	--

○安全で快適な生活の確保

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
避難行動要支援者情報の収集 (計画 P54) (2) 防災・防犯対策等の充実 ①防災体制の充実	<p>1 目的</p> <p>地域防災計画に基づき、災害時に自力避難が困難な高齢者等を迅速かつ適切に支援できる体制を整備し、実効性のある防災体制の推進を図る。</p> <p>2 主な取組</p> <p>(1) 避難行動要支援者名簿の作成・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の把握及び名簿の整備 ・平常時からの関係機関との情報共有 <p>災害時の安否確認・避難支援への活用</p> <p>(2) 福祉避難所の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がいのある方等に配慮した避難環境の整備 ・関係施設との協定締結・受入体制の整備 <p>(3) 関係機関との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員、警察・消防等との連携体制構築 <p>3 現状（令和8年2月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所受入可能人数：117人（11施設） ・避難行動要支援者情報提供先機関数：1機関（民生委員） 	1,107

○高齢者福祉サービスの充実

区分・事業名	事業内容	決算見込額 (千円)
緊急通報体制等整備事業 (計画 P62) (1) 在宅福祉サービスの充実 ②緊急通報システム	<p>1 目的</p> <p>在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、緊急通報システムを設置することにより、急病や事故等の緊急時に迅速な対応を可能とし、日常生活上の不安の軽減及び在宅高齢者の福祉の増進を図ることを目的としている。</p> <p>3 事業内容</p>	1,452 一般会計

	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の設置 ・24時間体制での通報受付 ・緊急時の関係機関への連絡 ・日常の安否確認対応 <p>4 実績（令和8年2月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度新規設置者：20人 ・現在利用者：124人 <p>●地域自立支援事業（緊急通報体制整備事業） 緊急通報体制整備事業は設置した緊急通報システムの円滑な運用（緊急時の対応や日常の安否確認など）ができるよう市外業者に委託実施</p>	4,020 介護特別会計
地域自立支援事業（高齢者孤立防止事業） （計画P63） ③一人暮らし高齢者等孤立防止事業	<p>1 目的 ひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯に属する高齢者及びこれに準ずる世帯の高齢者を定期的に訪問し、孤独感の解消および孤立死の防止を図る。 また、緊急時の適切な対応体制を確保し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境整備を目的とする。</p> <p>2 実施体制 鳴川市社会福祉協議会へ委託し実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期訪問による見守り ・状況変化の把握 ・必要に応じて関係機関へつなぎ支援 ・緊急時の対応連絡 <p>3 実績（令和8年1月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度年間延べ訪問回数：4,089回 ・対象者：270人 	2,435 介護特別会計
高齢者保護ショートステイ事業 （計画P64） （3）施設福祉サービスの充実 ①高齢者緊急一時保護事業	<p>1 目的 家族等から虐待を受けた高齢者又は災害等により在宅生活の継続が困難となった高齢者を、特別養護老人ホーム等において一時的に保護し、生命及び身体の安全を確保するとともに、権利利益の擁護を図ることを目的とする。</p> <p>2 令和7年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績：なし 	—
老人福祉施設措置事業 （計画P64） （3）施設福祉サービスの充実 ②養護老人ホーム等への入所	<p>1 目的 環境上の理由及び経済的理由により在宅生活が困難な高齢者に対し、市が費用を負担し、養護老人ホームへ入所措置を行うことにより、高齢者の生活の安定と福祉の向上を図る。</p> <p>2 対象施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム <p>3 措置状況（令和8年2月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置者数：38人 	98,923

2. 高齢者福祉の推進に係る令和8年度主要事業

○社会参加と生きがいのづくりの推進

区分・事業名	事業内容	予算（千円）
老人クラブ活動等事業	高齢者が生きがいを持って地域活動を行うための支援を行います。	900
シルバー人材センター事業	シルバー人材センターが円滑な運営を行えるように支援します。	7,520

○地域ささえあい体制づくり

区分・事業名	内 容	予算（千円）
地域見守り協定の推進	高齢者が安心して暮らせるように様々な事業者との間で「地域見守りに関する協定」を締結します。	—

○安全で快適な生活の確保

区分・事業名	事業内容	予算（千円）
個別避難計画の作成推進	避難行動要支援者名簿を基に、支援が必要な高齢者ごとの個別避難計画を作成し、災害時の迅速かつ確実な避難体制の確立を図る。	1,679

○高齢者福祉サービスの充実

区分・事業名	事業内容	予算（千円）
緊急通報体制等整備事業	ペンダント型無線発信機を含む家庭用端末機の利用者宅への設置、機器の賃貸借を行います。 (新規設置対象者 25 人見込み) ・地域自立支援事業（緊急通報体制整備事業） 連絡相談業務等を市外業者へ委託し、事業の実施を行います。 (対象者約 150 人見込み)	1,627 一般会計 4,020 介護特別会計
地域自立支援事業（高齢者孤立防止事業）	一人暮らしの高齢者等の自宅を定期的に訪問し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目的として、鴨川市社会福祉協議会に委託実施します。 (対象者約 270 人見込み)	1,786 介護特別会計
老人福祉施設措置事業	環境上理由及び経済的理由により、自宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームへ入所措置します。 (入所者 38 人見込み)	98,601
高齢者保護ショートステイ事業	家族等からの虐待を受けた高齢者又は災害等により在宅での生活が困難となった高齢者を特別養護老人ホーム等において一時的に保護することにより、高齢者の生命及び身体の安全を確保します。 (1日 7,000 円で 7 日間見込み)	49

**令和7年度高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画
の進捗状況について**

【資料1-2】

- ④鴨川市福祉総合相談センター(地域包括支援センター)事業に
ついて (P1~P10)**

令和7年度
鴨川市福祉総合相談センター
(地域包括支援センター)
事業について

(令和7年4月分～令和8年1月分)

目 次

1. 地域包括支援センター事業	
(1) 総合相談事業	…P 1
(2) 包括的・継続的ケアマネジメント事業	…P 2
(3) 権利擁護事業(高齢者虐待防止)	…P 3
(4) 権利擁護事業(成年後見制度利用支援事業)	…P 3
(5) 介護予防支援/介護予防・生活支援サービス事業	…P 4
(6) 地域包括支援センター・サブセンター事業	…P 5
2. 地域支援事業 (任意事業)	
(1) 家族介護継続支援事業	
①認知症高齢者家族のつどい事業	…P 6
②認知症高齢者見守りシール交付事業	…P 6
③認知症サポーター等養成事業	…P 6
④介護用品支給事業	…P 6
(2) その他の事業	
①地域自立生活支援事業 (配食サービス事業)	…P 7
②地域自立生活支援事業 (介護相談員活動支援事業)	…P 7
3. 地域支援事業 (社会保障充実分)	
(1) 在宅医療・介護連携推進事業	…P 8
(2) 生活支援体制整備事業	…P 8
(3) 認知症総合支援推進事業	
①認知症初期集中支援推進事業	…P 9
②認知症地域支援・ケア向上事業	…P 9
(4) 地域ケア会議推進事業	…P 9
4. 介護人材確保対策事業	…P 10
5. 福祉総合相談事業	…P 10
6. 生活困窮者自立支援事業	…P 10

1. 地域包括支援センター事業 (1) 総合相談事業

事業概要

高齢者からの生活の困りごとなどの相談を受け付け、関係機関と連携し、解決に向けて支援を行う。また、地域の専門職等とネットワークづくりを行い、相談がつながりやすい体制づくりを行う。

実績
(R8.1月末)

○新規相談受付実績 (高齢者以外の相談内訳はP10参照)

	サービス	独居	認知症	介護保険	施設入所	医療	生活全般	家計経済	虐待	権利擁護	その他	計
鴨川	41	13	47	57	4	10	12	7	6	13	12	222
天津	6	6	6	148	2	9	4	0	4	0	4	189
長狭	15	8	7	38	2	7	4	1	2	1	7	92
計	62	27	60	243	8	26	20	8	12	14	23	503

○相談支援対応 (ケアプラン業務除く)

	鴨川	天津	長狭	計
総合相談	691	983	495	2,169
包括的継続的ケアマネ	465	86	59	610
権利擁護	394	1	36	431
高齢者虐待	444	73	27	544
認知症支援	302	37	17	356
地域ケア会議	2	1	7	10
地域支援	4	15	212	231
その他	58	15	45	118
計	2,360	1,211	898	4,469

○相談受付経路 (高齢者以外含む)

	鴨川	天津	長狭	計
来所	103	56	61	220
電話	129	80	23	232
訪問	11	62	6	79
その他	25	4	5	35
計	268	202	95	566

令和8年度の事業に向けて

1. 専門職がチームアプローチの視点を持ち、個別支援の充実を図る。
2. 各センターが協働し、社会資源の把握や地域とのネットワークづくりに取り組む。

	1. 地域包括支援センター事業 (2) 包括的・継続的ケアマネジメント事業																																																																								
事業概要	介護支援専門員等の資質向上を図るため、個別支援のほか鴨川市介護サービス事業所協議会介護支援専門員部会を通じ、研修の機会を確保していく。また、事例検討会等を活用しケアマネジメント力の向上及び地域との連携を図る。																																																																								
実績 (R8.1末)	<p>*介護支援専門員からの相談(世帯構成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>世帯構成</th> <th>鴨川</th> <th>長狭</th> <th>天津</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>独居世帯</td> <td>25</td> <td>3</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>高齢者世帯</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>61</td> <td>6</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>*介護支援専門員からの相談(内容別)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>鴨川</th> <th>長狭</th> <th>天津</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活支援</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>苦情</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>マネジメント</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>権利擁護</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>医療連携</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>認知症</td> <td>17</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>高齢者虐待</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>家族支援</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>61</td> <td>6</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>*事例検討会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事例検討テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6/16</td> <td>精神疾患利用者の支援</td> </tr> <tr> <td>8/19</td> <td>ハラスメント対応</td> </tr> <tr> <td>12/18</td> <td>訪問看護との連携</td> </tr> </tbody> </table> <p>*上記事例検討会の開催</p> <p>*鴨川市介護サービス事業所協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 総会開催(6/11実施) (2) 認知症ケアの向上に向けた研修会(9/17実施) (3) 津波対応に関するアンケート(10月実施) (4) 高齢者虐待防止研修会(2/6予定) <p>*介護支援専門員部会</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 介護支援専門員部会役員会及び研修企画会議の開催 (2) ケアプラン作成振り返り研修会(10/22実施) (3) 感染予防研修会(12/9実施) <p>*訪問介護部会</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 津波災害意見交換会(1/15実施) <p>*通所介護部会</p> <ol style="list-style-type: none"> (2) 薬に関する意見交換会(1/19実施) 	世帯構成	鴨川	長狭	天津	独居世帯	25	3	23	高齢者世帯	17	1	8	その他	19	2	7	計	61	6	38	相談内容	鴨川	長狭	天津	生活支援	4	—	3	苦情	5	—	—	マネジメント	6	2	13	権利擁護	6	1	1	医療連携	—	—	6	認知症	17	—	2	高齢者虐待	12	1	2	家族支援	2	2	2	その他	9	—	9	計	61	6	38		事例検討テーマ	6/16	精神疾患利用者の支援	8/19	ハラスメント対応	12/18	訪問看護との連携
世帯構成	鴨川	長狭	天津																																																																						
独居世帯	25	3	23																																																																						
高齢者世帯	17	1	8																																																																						
その他	19	2	7																																																																						
計	61	6	38																																																																						
相談内容	鴨川	長狭	天津																																																																						
生活支援	4	—	3																																																																						
苦情	5	—	—																																																																						
マネジメント	6	2	13																																																																						
権利擁護	6	1	1																																																																						
医療連携	—	—	6																																																																						
認知症	17	—	2																																																																						
高齢者虐待	12	1	2																																																																						
家族支援	2	2	2																																																																						
その他	9	—	9																																																																						
計	61	6	38																																																																						
	事例検討テーマ																																																																								
6/16	精神疾患利用者の支援																																																																								
8/19	ハラスメント対応																																																																								
12/18	訪問看護との連携																																																																								
令和8年度の事業に向けて	事例検討会及び地域ケア会議等を通じて、介護支援専門員の質の向上を目指す。																																																																								

1. 地域包括支援センター事業 (3) 権利擁護事業 (高齢者虐待防止)	
事業概要	高齢者の虐待防止の解決に向けて個別支援を行う。また、虐待の早期発見や虐待対応の向上に向けて、介護サービス事業所等の関係機関に対して研修会等を実施する。
実績 (R8.1末)	<p>【高齢者虐待対応件数】</p> <p>*在宅 相談件数 20件 虐待あり 8件 虐待なし 5件 事実確認中 7件</p> <p>【介護サービス事業所等研修】</p> <p>市立国保病院地域包括ケアセンター高齢者虐待防止研修 (8/27 実施)</p> <p>県ホームヘルパー協議会安房ブロック高齢者虐待防止に関する研修 (9/21 実施)</p> <p>亀田医療大学看護学生高齢者虐待防止研修 (1/20 実施)</p> <p>鴨川市介護サービス事業所協議会 (2/6 予定)</p>
令和8年度の事業に向けて	高齢者虐待の早期発見や解決に向けて関係機関への周知等を図る。
1. 地域包括支援センター事業 (4) 権利擁護事業 (成年後見制度利用支援事業)	
事業概要	成年後見制度の利用を促進するため、申立費用の助成や後見人等への報酬助成を行う。支援が必要な高齢者の権利を擁護し、安心して生活できる地域の充実を図る。
実績 (R8.1末)	<p>*市長申立て件数 5件 (後見5件、保佐0件、補助0件)</p> <p>*報酬助成 6件</p> <p>*権利擁護推進センター相談件数 52件 (相談対応延べ件数 (鴨川市分))</p> <p>成年後見制度利用者 後見 61人 保佐 13人 補助 2人 合計 76人 (R7.8.1 千葉家庭裁判所本庁発表資料)</p>

1. 地域包括支援センター事業（5）介護予防支援/介護予防・生活支援サービス事業																																															
事業概要	要支援認定者等に対し、本人の自立支援や介護予防を目的として訪問型、通所型サービス等を提供する。																																														
実績 (R8.1末)	<p>介護予防支援利用者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">介護予防支援</th> <th colspan="3">ケアマネジメント</th> </tr> <tr> <th>直営</th> <th>委託</th> <th>計</th> <th>直営</th> <th>委託</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合相談センター</td> <td>383</td> <td>898</td> <td>1,281</td> <td>31</td> <td>278</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>総合相談センター・天津小湊</td> <td>409</td> <td>471</td> <td>880</td> <td>128</td> <td>153</td> <td>281</td> </tr> <tr> <td>総合相談センター・長狭</td> <td>137</td> <td>251</td> <td>388</td> <td>71</td> <td>83</td> <td>154</td> </tr> </tbody> </table> <p>介護予防・生活支援サービス利用者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス種別</th> <th>利用者数</th> <th>月平均（実人数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問型サービス</td> <td>915</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>通所型サービス</td> <td>603</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>介護予防ケアマネジメント</td> <td>734</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>		介護予防支援			ケアマネジメント			直営	委託	計	直営	委託	計	総合相談センター	383	898	1,281	31	278	309	総合相談センター・天津小湊	409	471	880	128	153	281	総合相談センター・長狭	137	251	388	71	83	154	サービス種別	利用者数	月平均（実人数）	訪問型サービス	915	92	通所型サービス	603	60	介護予防ケアマネジメント	734	73
	介護予防支援			ケアマネジメント																																											
	直営	委託	計	直営	委託	計																																									
総合相談センター	383	898	1,281	31	278	309																																									
総合相談センター・天津小湊	409	471	880	128	153	281																																									
総合相談センター・長狭	137	251	388	71	83	154																																									
サービス種別	利用者数	月平均（実人数）																																													
訪問型サービス	915	92																																													
通所型サービス	603	60																																													
介護予防ケアマネジメント	734	73																																													

1. 地域包括支援センター事業（6） 地域包括支援センター・サブセンター事業																	
事業概要	<p>高齢者の身近な総合相談窓口として地域包括支援センターによる相談支援を実施する。また、各センターの機能強化を図り、地域包括ケアシステムの推進を図る。</p> <p>＊地域包括支援センター業務（延べ対応回数） 単位：件</p>																
実績 (R8.1末)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>天津小湊</th> <th>長狭</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合相談</td> <td>983</td> <td>495</td> <td>1,478</td> </tr> <tr> <td>権利擁護</td> <td>74</td> <td>63</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>包括的・継続的ケアマネジメント</td> <td>86</td> <td>59</td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table>	名称	天津小湊	長狭	合計	総合相談	983	495	1,478	権利擁護	74	63	137	包括的・継続的ケアマネジメント	86	59	145
	名称	天津小湊	長狭	合計													
	総合相談	983	495	1,478													
	権利擁護	74	63	137													
包括的・継続的ケアマネジメント	86	59	145														
<p>◇新規相談受付件数については、1.福祉総合相談（1）65歳以上（高齢者）を参照</p>																	
<p>●福祉総合相談センター・天津小湊【認知症機能強化型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護教室（6/29、9/21、12/7、2/13 実施） ・認知症啓発活動（本庁舎、イオン鴨川店 9月実施） ・認知症支援に関する研修会（9/17 実施） ・認知症高齢者家族のつどい（11/29 県事業にて実施） <p>●福祉総合相談センター・長狭【在宅医療・介護連携機能強化型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護多職種連携研修会（7/10 実施） ・在宅医療・介護連携推進会議（7/10 実施、2/3 予定） ・看取りの仕組みづくり・エンドオブライフケア研修会（4/23、9/29、10/29 実施） ・鴨川市医療介護機関リスト更新（4月、11月） ・住民向け ACP 研修会開催に向けた調整（1/28、2/13 予定） 																	
令和8年度の体制について	<p>【福祉総合相談センター・長狭の職員体制】</p> <p>福祉総合相談センター・長狭の職員体制は現行3職種（保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員）を配置し業務を行っているが、長狭地区の高齢者人口が2,000人以下に減少していることから、令和8年度より条例の定める高齢者人口に応じた配置基準の採用により、2職種の配置に変更予定（配置職種については未定）。</p>																

2. 地域支援事業（任意事業）（1）家族介護継続支援事業																																																								
事業概要	認知症高齢者等を介護する家族を対象に交流会や研修会等を開催し、介護負担を軽減して在宅介護が継続できるように支援する。																																																							
事業名	①認知症高齢者家族のつどい事業																																																							
実績 (R8.1末)	認知症家族のつどいの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉総合相談センター・天津小湊（11/29 実施） *認知症家族の会千葉県支部の協力により実施 ・東条病院認知症疾患医療センター（3/27 予定） ・認知症カフェの支援 ・こんにちはカフェ（天津地区）打合せや園芸作業支援 																																																							
令和8年度の事業に向けて	認知症に関する周知を継続し、家族介護者等から意見を聞く機会を設ける。																																																							
事業名	②認知症高齢者等見守りシール交付事業																																																							
実績 (R8.1末)	令和7年度申請者 新規 0名 【現在登録者数 14名】 認知症高齢者の徘徊時等における早期発見及び安全確保を目的として見守りシールを令和2年12月より支給してきたが、今日まで見守りシールの活用により早期発見に至った事例は無く、また令和7年度においても新規の申請が無かったため、事業廃止を予定している。（支給済みの見守りシールについては継続して利用可能。） 認知症高齢者の見守りについては、新たなツールを模索し引き続き行っていく予定。																																																							
事業名	③認知症サポーター等養成事業																																																							
実績 (R8.1末)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>対象者</th> <th>人数</th> <th>実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5/29</td> <td>社会福祉法人太陽会職員</td> <td>21</td> <td>天津</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6/24</td> <td>千葉県生涯大学校学生</td> <td>75</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>7/9</td> <td>長狭高校医療福祉コース生徒</td> <td>10</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>9/26</td> <td>亀田総合病院看護師</td> <td>13</td> <td>(亀田)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/8</td> <td>民生委員</td> <td>78</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/10</td> <td>イオン鴨川店買い物客</td> <td>30</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/12</td> <td>亀田医療大学2年生</td> <td>80</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/13</td> <td>長狭高等学校生徒</td> <td>160</td> <td>鴨川</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>12/12</td> <td>亀田総合病院看護師</td> <td>13</td> <td>(亀田)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12/12</td> <td>長狭学園7年生</td> <td>18</td> <td>長狭</td> </tr> </tbody> </table> <p>※養成講座 計10回開催 《認知症サポーター養成数 498名》</p>		開催日	対象者	人数	実施主体	1	5/29	社会福祉法人太陽会職員	21	天津	2	6/24	千葉県生涯大学校学生	75	鴨川	3	7/9	長狭高校医療福祉コース生徒	10	鴨川	4	9/26	亀田総合病院看護師	13	(亀田)	5	10/8	民生委員	78	鴨川	6	10/10	イオン鴨川店買い物客	30	鴨川	7	11/12	亀田医療大学2年生	80	鴨川	8	11/13	長狭高等学校生徒	160	鴨川	9	12/12	亀田総合病院看護師	13	(亀田)	10	12/12	長狭学園7年生	18	長狭
	開催日	対象者	人数	実施主体																																																				
1	5/29	社会福祉法人太陽会職員	21	天津																																																				
2	6/24	千葉県生涯大学校学生	75	鴨川																																																				
3	7/9	長狭高校医療福祉コース生徒	10	鴨川																																																				
4	9/26	亀田総合病院看護師	13	(亀田)																																																				
5	10/8	民生委員	78	鴨川																																																				
6	10/10	イオン鴨川店買い物客	30	鴨川																																																				
7	11/12	亀田医療大学2年生	80	鴨川																																																				
8	11/13	長狭高等学校生徒	160	鴨川																																																				
9	12/12	亀田総合病院看護師	13	(亀田)																																																				
10	12/12	長狭学園7年生	18	長狭																																																				
事業名	④介護用品支給事業																																																							
実績 (R8.1末)	・6月支給 25名 ・9月支給 22名 ・12月支給 21名																																																							

	2. 地域支援事業（任意事業）（2）その他の事業																						
事業名	① 地域自立生活支援事業（配食サービス事業）																						
事業概要	高齢者等に対し、在宅での「食の自立支援」に向けた食事の提供及び安否確認を目的としたサービスを実施する。																						
実績 (R8.1末)	<p>【地区別利用実績】(R7.4～R8.1 実利用者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>長狭</th> <th>鴨川</th> <th>江見</th> <th>天津小湊</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>51</td> <td>213</td> <td>41</td> <td>83</td> <td>388</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内容別利用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>常食</th> <th>常食汁なし</th> <th>副食</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配食数(食)</td> <td>2,337</td> <td>128</td> <td>2,634</td> <td>5,099</td> </tr> </tbody> </table>	地区	長狭	鴨川	江見	天津小湊	計	利用者数(人)	51	213	41	83	388	内容	常食	常食汁なし	副食	計	配食数(食)	2,337	128	2,634	5,099
地区	長狭	鴨川	江見	天津小湊	計																		
利用者数(人)	51	213	41	83	388																		
内容	常食	常食汁なし	副食	計																			
配食数(食)	2,337	128	2,634	5,099																			
事業名	② 地域自立生活支援事業（介護相談員活動支援事業）																						
事業概要	介護相談員が介護保険施設を訪問し、介護サービスに関する相談を受け現状把握を行うことで、介護サービスの適正化や質の向上に繋げる。																						
実績 (R8.1末)	<p>【活動実績】</p> <p>介護相談員7名が月に1回程度施設を訪問。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>面接人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム めぐみの里</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設 たいよう</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム 南小町</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム 千の風・清澄</td> <td>108</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・介護相談員の連絡調整会議 ・派遣先施設関係者との意見交換会(5～6月実施) 	施設名	面接人数	特別養護老人ホーム めぐみの里	27	介護老人保健施設 たいよう	72	特別養護老人ホーム 南小町	15	特別養護老人ホーム 千の風・清澄	108												
施設名	面接人数																						
特別養護老人ホーム めぐみの里	27																						
介護老人保健施設 たいよう	72																						
特別養護老人ホーム 南小町	15																						
特別養護老人ホーム 千の風・清澄	108																						

3.地域支援事業（社会保障充実分）（1）在宅医療・介護連携推進事業																	
事業概要	在宅医療・介護の専門職が連携しやすい体制づくりの推進を図る。また、各専門職が地域との連携を図り、医療や介護サービスが利用しやすい環境づくりを行う。																
実績 (R8.1末)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア.医療・介護資源の把握</td> <td>・鴨川市医療介護機関ガイドブック更新（4月、11月） ・鴨川市社会資源リスト作成</td> </tr> <tr> <td>イ.課題の抽出</td> <td>・在宅医療・介護連携推進会議（7/10、2/3 予定）</td> </tr> <tr> <td>ウ.在宅医療と介護支援の提供体制</td> <td>・医療職と介護職との連携づくり ・看取りの仕組みづくり・エンドオブライフケア研修会（4/23、9/29、10/29）</td> </tr> <tr> <td>エ.情報共有の支援</td> <td>・安房介護ネットワークによる情報共有</td> </tr> <tr> <td>オ.相談支援</td> <td>・介護職等への相談支援 ・薬剤師による服薬相談のルールづくり</td> </tr> <tr> <td>カ.医療介護関係者の研修</td> <td>・在宅医療・介護多職種連携研修会（7/10） ・事例検討会、意見交換会（12/18、1/19）</td> </tr> <tr> <td>キ.地域住民への啓発活動</td> <td>・住民向け ACP 研修会開催に向けた調整（1/28、2/13 予定）</td> </tr> </tbody> </table>		実施内容	ア.医療・介護資源の把握	・鴨川市医療介護機関ガイドブック更新（4月、11月） ・鴨川市社会資源リスト作成	イ.課題の抽出	・在宅医療・介護連携推進会議（7/10、2/3 予定）	ウ.在宅医療と介護支援の提供体制	・医療職と介護職との連携づくり ・看取りの仕組みづくり・エンドオブライフケア研修会（4/23、9/29、10/29）	エ.情報共有の支援	・安房介護ネットワークによる情報共有	オ.相談支援	・介護職等への相談支援 ・薬剤師による服薬相談のルールづくり	カ.医療介護関係者の研修	・在宅医療・介護多職種連携研修会（7/10） ・事例検討会、意見交換会（12/18、1/19）	キ.地域住民への啓発活動	・住民向け ACP 研修会開催に向けた調整（1/28、2/13 予定）
	実施内容																
ア.医療・介護資源の把握	・鴨川市医療介護機関ガイドブック更新（4月、11月） ・鴨川市社会資源リスト作成																
イ.課題の抽出	・在宅医療・介護連携推進会議（7/10、2/3 予定）																
ウ.在宅医療と介護支援の提供体制	・医療職と介護職との連携づくり ・看取りの仕組みづくり・エンドオブライフケア研修会（4/23、9/29、10/29）																
エ.情報共有の支援	・安房介護ネットワークによる情報共有																
オ.相談支援	・介護職等への相談支援 ・薬剤師による服薬相談のルールづくり																
カ.医療介護関係者の研修	・在宅医療・介護多職種連携研修会（7/10） ・事例検討会、意見交換会（12/18、1/19）																
キ.地域住民への啓発活動	・住民向け ACP 研修会開催に向けた調整（1/28、2/13 予定）																
令和8年度の事業に向けて	市内の医療介護資源を把握するとともに、在宅医療介護専門職の連携体制を構築する。																
3.地域支援事業（社会保障充実分）（2）生活支援体制整備事業																	
事業概要	地域住民をはじめ、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、ボランティア、民間事業者の団体等、医療・介護の専門職等とのネットワークづくりに努める。																
実績 (R8.1末)	<p>◇通いの場（サロン活動）等の活動支援による介護予防の推進</p> <p>◇生活支援コーディネーターの個別支援 事例共有及びアドバイス 42件</p> <p>◇地域包括支援センターとの連携体制の構築</p> <p>◇介護支援専門員との連携による個別支援の充実 ⇒介護支援専門員部会と連携し社会資源の情報共有</p>																
令和8年度の事業に向けて	地域の社会資源を把握し、個別支援の充実に向けて介護支援専門員等と連携を図る。																

	3. 地域支援事業（社会保障充実分）（3）認知症総合支援推進事業													
事業概要	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、必要な医療、介護及び生活支援を行い、認知症の人に対して効果的な支援体制の構築を図る。													
事業名	①認知症初期集中支援推進事業													
実績 (R8.1末)	<p>◎認知症初期集中支援チーム支援件数 18件</p> <p>認知症が疑われ、医療や介護保険サービスにつながらない対象者への支援の充実を図るため、医療介護専門職によるケース検討を行いながら支援を行った。</p> <p>内訳 ケース検討対象者 18件（内、支援終了15件 継続支援3件）</p>													
令和8年度の事業に向けて	認知症疾患医療センターや関係機関と連携し、認知症高齢者の支援の充実を図る。													
事業名	②認知症地域支援・ケア向上事業													
実績 (R8.1末)	<p>◎認知症に関する新規相談 60件</p> <table border="1" data-bbox="951 869 1275 1081"> <tr> <td>相談内訳</td> <td>件数</td> </tr> <tr> <td>受診相談</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>周辺症状</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>介護負担</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60</td> </tr> </table> <p>*警察等からの情報提供 46件</p> <p>◎認知症スクリーニングシステム アクセス数 1,600件 （わたしも認知症（本人用）696件 これって認知症（家族用）904件）</p> <p>◎9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせて、市役所庁舎に啓発パネルを設置したり、市民向けの講座などを開催し周知を図った。</p> <p>◎国保病院かもんカフェ（9/25実施）認知症予防教室（9/27実施）</p>		相談内訳	件数	受診相談	9	周辺症状	32	介護負担	2	その他	17	計	60
相談内訳	件数													
受診相談	9													
周辺症状	32													
介護負担	2													
その他	17													
計	60													
	3. 地域支援事業（社会保障充実分）（4）地域ケア会議推進事業													
事業概要	個別支援の充実及び関係づくりを目的として、関係機関及び専門職等による地域ケア会議を開催する。個別の課題を把握し、地域に共通した課題の明確化を図る。													
実績 (R8.1末)	○地域ケア会議（個別） 8事例開催（鴨川1事例・長狭5事例・天津2事例）													
令和8年度の事業に向けて	個別支援の充実や地域課題の把握を目的として、地域ケア会議を活用する。													

事業名	4. 介護人材確保対策事業																																																																																																											
事業概要	市内の介護人材確保に向け、従事者への資格取得費用助成、留学生受入れのための補助を行い、介護人材の育成・確保を行う。																																																																																																											
実績 (R8.1末)	<p>○介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修補助金事前申請 介護職員初任者研修：3人/3法人 介護福祉士実務者研修：3人/3法人</p> <p>○鴨川市留学生受入施設支援補助金 介護施設に就労することを目指す留学生を受け入れ、市内の介護施設を運営する法人に対し、マッチング費用等を補助する。</p> <p>令和8年1月末時点 申請なし</p>																																																																																																											
事業名	5. 福祉総合相談事業																																																																																																											
事業概要	子ども・障害者・高齢者の枠組みにとらわれず、福祉の相談に応じ、課題解決に向けて関係機関との協働による相談支援を実施する。																																																																																																											
実績 (R8.1末)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>サー ビス</th> <th>就 労</th> <th>家計 経済</th> <th>権利 擁護</th> <th>医療</th> <th>DV</th> <th>その他</th> <th>計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">鴨川</td> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td rowspan="3">46</td> </tr> <tr> <td>障害</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>2</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td>14</td> <td>10</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">天津</td> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td rowspan="3">12</td> </tr> <tr> <td>障害</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">長狭</td> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td rowspan="3">3</td> </tr> <tr> <td>障害</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>												サー ビス	就 労	家計 経済	権利 擁護	医療	DV	その他	計		鴨川	子ども								0	46	障害	1	1	1	1			2	6	その他		2	14			14	10	40	天津	子ども							1	1	12	障害							3	3	その他							8	8	長狭	子ども								0	3	障害					1		2	3	その他								0
		サー ビス	就 労	家計 経済	権利 擁護	医療	DV	その他	計																																																																																																			
鴨川	子ども								0	46																																																																																																		
	障害	1	1	1	1			2	6																																																																																																			
	その他		2	14			14	10	40																																																																																																			
天津	子ども							1	1	12																																																																																																		
	障害							3	3																																																																																																			
	その他							8	8																																																																																																			
長狭	子ども								0	3																																																																																																		
	障害					1		2	3																																																																																																			
	その他								0																																																																																																			
事業名	6. 生活困窮者自立支援事業																																																																																																											
事業概要	生活保護受給者や生活困窮に至るリスクの高い層の増加を踏まえ、生活保護に至る前の自立支援策の強化を図る。																																																																																																											
実績 (R8.1末)	<ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業 相談件数 22人 うちプラン作成数 9人 ・住居確保給付金 申請件数 2件 支給決定件数 2件 ・生活保護受給者等就労自立促進事業 就労相談 2人 ・生活困窮者支援会議 4回 (4/25 8/15 10/17 12/19 開催) 																																																																																																											

第10期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定に向けた基礎調査(アンケート調査)の結果について

【調査結果】

- | | |
|----------------------|---|
| 1 一般高齢者調査 | 対象人数 2,500 人
回収数 1,795 人 (回収率 71.8%) |
| 2 要介護・要支援認定者調査 | 対象人数 1,250 人
回収数 789 人 (回収率 63.1%) |
| 3 介護サービス事業所調査 | 市内全事業所及び市外の一部介護保険施設
80 事業所
回収数 56 事業所 (回収率 70.0%) |
| 4 介護支援専門員(ケアマネジャー)調査 | 市内居宅介護支援事業所等に在籍する介護支援専門員 59 人(ただし、鴨川市担当者のみ)
回収数 44 人 (回収率 74.6%) |

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定 に向けたアンケート調査

平素より保健福祉行政に対しまして格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、鴨川市では、介護保険制度の今後の効果的な運営に努めるため、来年度に第10期の新しい「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定します。

このアンケート調査は、新たな計画策定のために65歳以上の市民の皆様を対象に、生活状況や福祉ニーズなどをお聞かせいただきたく実施するものです。

調査は無記名式であり、皆様からのお答えはすべてコンピューターにより統計的に処理し、計画策定以外の目的に使用することはありません。細かな内容までお聞きしている部分もありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月

鴨川市長 佐々木 久之

～ご記入にあたってのお願い～

- この調査票は、原則として「あて名」のご本人がお答えください。
ただし、「あて名」の方が答えることが難しい場合には、ご家族やお世話をされている方等が回答をお手伝いされるか、ご本人の立場に立って代わりにお答えください。
(鉛筆またはボールペンで記入してください。)
- 回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。質問により1つだけ選んでいただくものと、複数(「あてはまるものすべて」等)選んでいただくものがあります。また、「その他」とお答えの方は、後の()内にその内容を具体的にお書きください。
- 答えたくないことや、わからないことは、無理に答えなくても構いません。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
令和8年2月10日(火) までに投函してください。

◎記入方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。

<連絡先>：鴨川市総合保健福祉会館(ふれあいセンター)内

鴨川市市民福祉部健康推進課介護保険係 TEL：04-7093-7111

■アンケートの対象の方が不在等で調査ができない場合は、その理由を次から1つ選んで○をつけてください。

- 1 転出のため 2 死亡のため 3 その他()

※なお、この設問にご回答された場合は、以降の質問に答える必要はありません。

このまま同封の返信用封筒に入れ、投函してください。

(それ以外の方は次ページへお進みください。)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|---|---------|---|------------------|
| 1 | あて名のご本人 | 2 | ご家族(ご本人からみた続柄:) |
| 3 | その他 | | |

年齢や家族構成等について

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | | | | |
|----|------|----|------|----|------|
| 1 | 田原地区 | 2 | 西条地区 | 3 | 東条地区 |
| 4 | 鴨川地区 | 5 | 大山地区 | 6 | 吉尾地区 |
| 7 | 主基地区 | 8 | 江見地区 | 9 | 曾呂地区 |
| 10 | 太海地区 | 11 | 小湊地区 | 12 | 天津地区 |

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。(1つに○)

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 65～69歳 | 2 | 70～74歳 | 3 | 75～79歳 |
| 4 | 80～84歳 | 5 | 85～89歳 | 6 | 90～94歳 |
| 7 | 95歳以上 | | | | |

問3 家族構成をお答えください。(1つに○)

- | | | | |
|---|-------------------|---|-------------------|
| 1 | 1人暮らし | 2 | 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3 | 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | 4 | 息子・娘との2世帯 |
| 5 | その他 | | |

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | 介護・介助は必要ない | |
| 2 | 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない | |
| 3 | 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) | |

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- | | | | | | |
|---|----------|---|----------|---|-----|
| 1 | 大変苦しい | 2 | やや苦しい | 3 | ふつう |
| 4 | ややゆとりがある | 5 | 大変ゆとりがある | | |

日常生活について

問6 日常生活の状況について、①～⑪それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つつ)

日常生活	選択肢
① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
③ 15分位続けて歩いていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
④ 過去1年間に転んだ経験がありますか	1 何度もある 2 1度ある 3 ない
⑤ 転倒に対する不安は大きいですか	1 とても不安である 2 やや不安である 3 あまり不安でない 4 不安でない
⑥ 物忘れが多いと感じますか	1 はい 2 いいえ
⑦ バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑧ 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑨ 自分で食事の用意をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑩ 自分で請求書の支払いをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
⑪ 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

問7 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

1 ほとんど外出しない	2 週1回
3 週2～4回	4 週5回以上

問8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

1 とても減っている	2 減っている
3 あまり減っていない	4 減っていない

問15 あなたの生活習慣についておたずねします。①～③それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

① たばこ →	1 ほぼ毎日吸っている	2 時々吸っている	3 吸っていたがやめた	4 もともと吸っていない
② 三度の食事 →	1 している	2 ある程度	3 していない	
定期的な運動 ③ (散歩など軽いものを含む) →	1 週3日以上している	2 週2日以下だがしている	3 ほとんどしていない	

問16 健康状態や食べることについて、①～⑤それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

健康状態や食べること	選択肢	
① この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1 はい	2 いいえ
② この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1 はい	2 いいえ
③ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1 はい	2 いいえ
④ お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい	2 いいえ
⑤ どなたかと食事をともにする機会がありますか	1 毎日ある 3 月に何度かある 5 ほとんどない	2 週に何度かある 4 年に何度かある

問17 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(1つに○)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし |
|--|

問18 定期的に歯科検診を受けていますか(1年に1回以上程度)。(1つに○)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 はい 2 いいえ |
|---|

問19 健康維持や健康づくりなどに関する情報はどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 テレビ・ラジオ	2 新聞記事・本
3 医師や医療関係者	4 市の広報誌
5 ふれあいセンターの職員	6 健康福祉センター (保健所)
7 インターネット	8 その他 ()

問20 老後の生活でどのようなことが不安ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 自分や家族の健康に関すること	2 人付き合いに関すること
3 家計に関すること	4 家族のこと
5 家や財産のこと	6 仕事のこと
7 住まいのこと	8 その他 ()
9 特に不安や悩みはない	

問21 あなた本人かご家族の中に、認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問22 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問23 認知症に対して、あなたはどのようなイメージをお持ちですか。①～⑤それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

イメージ	選択肢	
① 認知症になると自由に出かけられなくなる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
② 医療・介護サービスを組み合わせれば認知症になっても自宅で暮らすことができる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
③ 認知症は、誰もがなる可能性がある	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
④ 認知症の予防には、人との関わりなど、社会参加が大切である	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない
⑤ 認知症になっても、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる	1 そう思う 3 わからない	2 そう思わない

社会参加等について

問24 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

①～⑩それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つずつ)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツや体操などの運動グループなど	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場(サロンなど)	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
⑨ 公民館活動	1	2	3	4	5	6
⑩ その他 ()	1	2	3	4	5	6

問25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 ぜひ参加したい | 2 参加してもよい |
| 3 参加したくない | 4 既に参加している |

問26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 ぜひ参加したい | 2 参加してもよい |
| 3 参加したくない | 4 既に参加している |

問27 現在のあなたの就労状態はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------------|--------|--------------|
| 1 職に就いたことがない | 2 引退した | 3 常勤 (フルタイム) |
| 4 非常勤 (パート・アルバイト等) | 5 自営業 | 6 求職中 |
| 7 その他 | | |

問28 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問29 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問30 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問31 反対に、看病や世話をしてあげる人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

問32 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人はだれ（どこ）ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 自治会・町内会・老人クラブ | 2 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3 ケアマネジャー | 4 医師・歯科医師・看護師 |
| 5 福祉総合相談センター・役所 | 6 その他 |
| 7 そのような人はいない | |

問33 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 毎日ある | 2 週に何度かある |
| 3 月に何度かある | 4 年に何度かある |
| 5 ほとんどない | |

問34 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つに○)

- | | |
|-----------|--------|
| 1 0人(いない) | 2 1～2人 |
| 3 3～5人 | 4 6～9人 |
| 5 10人以上 | |

介護保険について

問35 介護保険で次のようなサービスが受けられることを知っていましたか。

(知っていたものすべてに○)

- 1 在宅でホームヘルパーや訪問看護、リハビリなどを受けるサービス
- 2 デイサービスなど施設へ出かけて受けるサービス
- 3 認知症が進んできたときに受けるサービス（認知症専用施設への入所など）
- 4 特別養護老人ホーム（特養）や老人保健施設（老健）などの入所サービス
- 5 有料老人ホーム等の介護付きの施設で受けるサービス
- 6 福祉用具の貸与、購入や住宅改修などのサービス
- 7 いずれも知らなかった

問36 今後、もしご自身の介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。（1つに○）

- 1 家族などを中心に自宅で介護してほしい
- 2 介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら自宅で介護してほしい
- 3 介護付きの生活施設に入所したい
- 4 グループホーム(認知症高齢者が共同で生活する施設)などで共同で生活したい
- 5 地域の小規模な施設で、家族の生活や農繁期など季節や事情に合わせて入所し、在宅サービスと組み合わせて利用したい
- 6 老人保健施設（老健）や特別養護老人ホーム（特養）に入所したい
- 7 病院・診療所などに入院（入所）したい
- 8 わからない・何とも言えない
- 9 その他（)

問37 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。（1つに○）

- 1 保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい
- 2 保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ
- 3 保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ
- 4 わからない
- 5 その他（)

今後の高齢者施策について

問38 国においては、日常の生活圏域における総合的なケアシステムの充実を、今後の施策の中心として進めていく予定です。鴨川市として、次に挙げる対策のうちどの対策を優先すべきだと考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 24時間対応の在宅医療の充実
- 2 訪問看護やリハビリテーションの充実強化
- 3 特別養護老人ホームなどの施設整備
- 4 24時間対応の在宅サービスの強化
- 5 要介護状態にならないための予防の充実
- 6 自立を支援する介護サービスの実施
- 7 一人暮らしや高齢世帯などへの地域の見守りなどの充実
- 8 持ち家のバリアフリー化の推進
- 9 高齢者住宅等の整備、誘致
- 10 身近な総合相談窓口
- 11 運転免許返納者への外出支援
- 12 認知症高齢者への理解や支援の充実
- 13 その他 ()

○その他、上記以外の高齢者施策で重要と思うものがありましたらご記入ください。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定 に向けたアンケート調査

平素より保健福祉行政に対しまして格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、鴨川市では、介護保険制度の今後の効果的な運営に努めるため、来年度に第10期の新しい「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定します。

このアンケート調査は、新たな計画策定のため、介護保険の認定を受けられた皆様を対象に、生活状況や福祉ニーズなどをお聞かせいただきたく実施するものです。

本調査で得られた情報については、市で適切に管理するとともに、計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。ただし、計画策定時および効果評価時に、本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計、分析することがあります。なお、本調査票のご返送をもちまして、上記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

細かな内容までお聞きしている部分もありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月

鴨川市長 佐々木 久之

～ご記入にあたってのお願い～

- 1 この調査票は、原則として「あて名」のご本人がお答えください。
ただし、「あて名」の方が答えることが難しい場合には、ご家族やお世話をされている方が回答をお手伝いされるか、ご本人の立場に立って代わりにお答えください。
(鉛筆またはボールペンで記入してください。)
- 2 回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。質問により1つだけ選んでいただくものと、複数(「あてはまるものすべて」等)選んでいただくものがあります。また、「その他」とお答えの方は、後の()内にその内容を具体的にお書きください。
- 3 答えたくないことや、わからないことは、無理に答えなくても構いません。
- 4 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
令和8年 2月10日(火) までに投函してください。

◎記入方法などについてわからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。

<連絡先>：鴨川市総合保健福祉会館（ふれあいセンター）内

鴨川市市民福祉部健康推進課介護保険係 TEL：04-7093-7111

■アンケートの対象の方が不在等で調査ができない場合は、その理由を次から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 転出のため | 2 死亡のため |
| 3 施設入所中のため | 4 その他 () |

※なお、この設問にご回答された場合は、以下の質問に答える必要はありません。
このまま同封の返信用封筒に入れ、投函してください。
(それ以外の方は以下の設問へお進みください。)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 調査対象者本人 | 2 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3 主な介護者以外の家族・親族 | 4 その他 |

居住地区や年齢等について

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 田原地区 | 2 西条地区 | 3 東条地区 |
| 4 鴨川地区 | 5 大山地区 | 6 吉尾地区 |
| 7 主基地区 | 8 江見地区 | 9 曾呂地区 |
| 10 太海地区 | 11 小湊地区 | 12 天津地区 |

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 40～64歳 | 2 65～69歳 | 3 70～74歳 |
| 4 75～79歳 | 5 80～84歳 | 6 85～89歳 |
| 7 90～94歳 | 8 95歳以上 | |

問3 性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問4 家族構成をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 1人暮らし | 2 夫婦2人暮らし |
| 3 息子・娘との同居(義理を含む) | 4 その他 |

問5 令和8年1月1日現在の要介護度は、次のどれですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1 要支援1 | 2 要支援2 | |
| 3 要介護1 | 4 要介護2 | 5 要介護3 |
| 6 要介護4 | 7 要介護5 | 8 わからない |

※現在、要介護度の変更申請を行っている等の理由で、要介護度が確定していない場合は、最近の要介護認定で認定された要介護度でお答えください。

問6 介護が必要になった原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 2 心臓病 |
| 3 がん(悪性新生物) | 4 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) |
| 5 関節の病気(リウマチ等) | 6 認知症(アルツハイマー病等) |
| 7 パーキンソン病 | 8 糖尿病 |
| 9 腎疾患(透析) | 10 視覚・聴覚障害 |
| 11 骨折・転倒 | 12 脊椎損傷 |
| 13 高齢による衰弱 | 14 その他() |
| 15 不明 | |

問7 現時点で、施設等への入所・入居について検討していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 入所・入居は検討していない | 2 入所・入居を検討している |
| 3 すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホームを指します。

日常生活について

問8 日常生活全般を通して何か不安を感じていますか。(1つに○)

- 1 感じている → 問8-1へ
- 2 どちらとも言えない → 問9へ
- 3 感じていない → 問9へ

問8-1 問8で「1 感じている」と答えた方におききします。

どのようなことに不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 健康のこと
- 2 物忘れすること
- 3 頼れる人がいないこと
- 4 生活するための収入や生活費のこと
- 5 土地・家屋等の財産管理のこと
- 6 日常的な金銭管理のこと
- 7 災害等に巻き込まれること
- 8 住まいのこと
- 9 社会保障のしくみ(年金・医療保険)のこと
- 10 自炊できなくなること
- 11 通院できなくなること
- 12 買い物に行けなくなること
- 13 車の運転ができなくなること
- 14 その他 ()

居宅サービスの利用状況について

問9 令和7年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(1つに○)

- 1 利用した → 問9-1へ
- 2 利用していない → 問9-2へ

問9-1 問9で「1 利用した」と答えた方におききします。

以下の介護保険サービスについて、令和7年12月の1か月間の利用状況をお答えください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1」（利用していない）を選択してください。

	1週間あたりの利用回数（それぞれ1つに○）					
	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上
（※回答例）●●●サービス	1	2	3	4	5	6
A 訪問介護 （ホームヘルプサービス）	1	2	3	4	5	6
B 訪問入浴介護	1	2	3	4	5	6
C 訪問看護	1	2	3	4	5	6
D 訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	6
E 通所介護（デイサービス）	1	2	3	4	5	6
F 通所リハビリテーション （デイケア）	1	2	3	4	5	6
G 夜間対応型訪問介護 （※訪問のあった回数を回答）	1	2	3	4	5	6

	利用の有無（それぞれ1つに○）	
H 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	1. 利用していない	2. 利用した
I 小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した
J 看護小規模多機能型 居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した

	1か月あたりの利用日数（1つに○）				
	利用していない	月に1～7日程度	月に8～14日程度	月に15～21日程度	月22日以上
K ショートステイ	1	2	3	4	5

	1か月あたりの利用回数（1つに○）				
	利用していない	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度
L 居宅療養管理指導	1	2	3	4	5

問9-2 問9で「2 利用していない」と答えた方におききます。

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない |
| 2 本人にサービス利用の希望がない |
| 3 家族が介護をするため必要ない |
| 4 以前、利用していたサービスに不満があった |
| 5 利用料を支払うのが難しい |
| 6 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため |
| 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない |
| 9 その他 () |

問10 ケアマネジャー（ケアプラン作成事業者）は、希望や意見に応じてくれますか。
(1つに○)

- | |
|-----------------------|
| 1 気軽にこちらの希望や意見に応じてくれる |
| 2 どちらかという希望や意見に応じてくれる |
| 3 あまり希望や意見に応じてくれない |
| 4 ほとんど希望や意見に応じてくれない |

問11 介護サービスを利用して良かったと思うことは何ですか。(3つまでに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 家族に対する気兼ねが減った |
| 2 家族が楽になった |
| 3 外出の機会が増えた |
| 4 人と話す機会が増えた |
| 5 自分で身の回りのことをしようとする意欲が出てきた |
| 6 体調が良くなった |
| 7 良かったと思うことは特にない |
| 8 その他 () |

今後の介護や福祉の制度のあり方について

問12 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- 1 保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい
- 2 保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ
- 3 保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ
- 4 わからない
- 5 その他()

問13 今後の在宅生活の継続に向けて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 配食 | 2 調理 |
| 3 掃除・洗濯 | 4 買い物(宅配は含まない) |
| 5 ゴミ出し | 6 外出同行(通院、買い物など) |
| 7 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8 見守り、声かけ |
| 9 サロンなどの定期的な通いの場 | 10 成年後見制度 |
| 11 その他 | 12 特になし |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

次ページからは家族介護者に関するアンケートが続きます。
もう少々ご協力をお願いします。



介護の状況について

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（1つに○）

- | | | |
|---|-------------------------|-----------------|
| 1 | ない | → 以上で調査は終了となります |
| 2 | 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | → 問15へ |
| 3 | 週に1～2日ある | → 問15へ |
| 4 | 週に3～4日ある | → 問15へ |
| 5 | ほぼ毎日ある | → 問15へ |

以降の問は、主な介護者（ご家族等）がお答えください。
難しい場合は、調査対象のご本人にご回答・ご記入をお願いします。

問15 主な介護者（ご家族等）は、どなたですか（あて名のご本人からみた関係でお答えください）。（1つに○）

- | | | | |
|---|-------|---|-----------------------------|
| 1 | 配偶者 | 2 | 子 |
| 3 | 子の配偶者 | 4 | 孫 |
| 5 | 兄弟・姉妹 | 6 | その他（ ） |

問16 主な介護者の年齢をお答えください。（1つに○）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | 20歳未満 | 2 | 20代 | 3 | 30代 |
| 4 | 40代 | 5 | 50代 | 6 | 60代 |
| 7 | 70代 | 8 | 80歳以上 | 9 | わからない |

問17 主な介護者の健康状態はいかがですか。（1つに○）

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 健康 |
| 2 | 持病はあるがおおむね健康 |
| 3 | 病気がち |

問18 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等は何ですか。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまでに○)

〔身体介護〕	
1 日中の排泄	2 夜間の排泄
3 食事の介助(食べる時)	4 入浴・洗身
5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	6 衣服の着脱
7 屋内の移乗・移動	8 外出の付き添い、送迎等
9 服薬	10 認知症状への対応
11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	
〔生活援助〕	
12 食事の準備(調理等)	13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
〔その他〕	
15 その他	16 不安に感じていることは、特にない
17 主な介護者に確認しないと、わからない	

問19 主な介護者の現在の勤務形態は何ですか。(1つに○)

1 フルタイムで働いている	→ 問19-1~2へ
2 パートタイムで働いている	→ 問19-1~2へ
3 働いていない	→ 問20へ
4 主な介護者に確認しないと、わからない	→ 問20へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問19-1 問19で「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」と答えた方におききます。

主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(あてはまるものすべてに○)

1 特に行っていない
2 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5 介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている
6 主な介護者に確認しないと、わからない

問19-2 問19で「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」と答えた方におききます。

主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 問題なく、続けていける2 問題はあるが、何とか続けていける3 続けていくのは、やや難しい4 続けていくのは、かなり難しい5 主な介護者に確認しないと、わからない |
|--|

問20 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）3 主な介護者が転職した4 主な介護者以外の家族・親族が転職した5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない6 わからない |
|---|

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

鴨川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画アンケート調査

単純集計結果(03/16時点速報)

※自由回答式以外の問に限定し、単純集計を行った結果です。

※各表の凡例

問1 お住まいの地区はどこですか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	田原地区	154	8.6	9.6
...
	N (%ベース)	1783	100	1717

(SA)

SAは単数回答、MAは複数回答、「数量」は数で答える問であることを示します。

回答の分類を示しています。(ほとんどの問では選択肢ごとに分けています)

何名がその回答をしたかを示しています。

対象回答者全体のうち、何%がその回答をしたかを示しています。

不明・無回答の数を分母から減じて計算した回答割合です。

※各表の最下行「N」は、その設問が対象としている回答者の数です。
(そのため、回答者を限定した問ではNの値が変わります。)

■一般高齢者調査

(回収率：1795/2500=71.8%)

※転出・死亡等を除くと1783件 (71.3%)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	あて名のご本人	1551	87.0	95.0
2	ご家族	75	4.2	4.6
3	その他	6	0.3	0.4
	不明・無回答	151	8.5	
	N (%ベース)	1783	100	1632

問1 お住まいの地区はどこですか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	田原地区	154	8.6	9.0
2	西条地区	132	7.4	7.7
3	東条地区	259	14.5	15.1
4	鴨川地区	338	19.0	19.7
5	大山地区	68	3.8	4.0
6	吉尾地区	97	5.4	5.6
7	主基地区	84	4.7	4.9
8	江見地区	109	6.1	6.3
9	曾呂地区	99	5.6	5.8
10	太海地区	79	4.4	4.6
11	小湊地区	94	5.3	5.5
12	天津地区	204	11.4	11.9
	不明・無回答	66	3.7	
	N (%ベース)	1783	100	1717

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	65～69歳	325	18.2	18.8
2	70～74歳	418	23.4	24.2
3	75～79歳	491	27.5	28.4
4	80～84歳	278	15.6	16.1
5	85～89歳	157	8.8	9.1
6	90～94歳	49	2.7	2.8
7	95歳以上	8	0.4	0.5
	不明・無回答	57	3.2	
	N (%ベース)	1783	100	1726

問3 家族構成をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	1人暮らし	392	22.0	22.9
2	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	672	37.7	39.3
3	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	84	4.7	4.9
4	息子・娘との2世帯	284	15.9	16.6
5	その他	278	15.6	16.3
	不明・無回答	73	4.1	
	N (%ベース)	1783	100	1710

高齢者のみの世帯が半数以上

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	介護・介助は必要ない	1517	85.1	88.2
2	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	136	7.6	7.9
3	現在、何らかの介護を受けている	67	3.8	3.9
	不明・無回答	63	3.5	
	N (%ベース)	1783	100	1720

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大変苦しい	148	8.3	8.6
2	やや苦しい	385	21.6	22.4
3	ふつう	1027	57.6	59.7
4	ややゆとりがある	137	7.7	8.0
5	大変ゆとりがある	24	1.3	1.4
	不明・無回答	62	3.5	
	N (%ベース)	1783	100	1721

経済的に「苦しい」方が約3割

問7 週に1回以上は外出していますか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ほとんど外出しない	116	6.5	6.7
2	週1回	269	15.1	15.6
3	週2～4回	710	39.8	41.3
4	週5回以上	624	35.0	36.3
	不明・無回答	64	3.6	
	N (%ベース)	1783	100	1719

外出が週1回以下の方は約2割

問13 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	267	15.0	16.1
2	高血圧	771	43.2	46.4
3	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	65	3.6	3.9
4	心臓病	183	10.3	11.0
5	糖尿病	297	16.7	17.9
6	高脂血症(脂質異常)	284	15.9	17.1
7	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	118	6.6	7.1
8	胃腸・肝臓・胆のうの病気	80	4.5	4.8
9	腎臓・前立腺の病気	139	7.8	8.4
10	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	196	11.0	11.8
11	外傷(転倒・骨折等)	35	2.0	2.1
12	がん(悪性新生物)	81	4.5	4.9
13	血液・免疫の病気	35	2.0	2.1
14	うつ病	16	0.9	1.0
15	認知症(アルツハイマー病等)	11	0.6	0.7
16	パーキンソン病	9	0.5	0.5
17	目の病気	320	17.9	19.3
18	耳の病気	63	3.5	3.8
19	その他	141	7.9	8.5
	不明・無回答	121	6.8	
	N (%ベース)	1783	100	1662

高血圧が4割超

問15 あなたの生活習慣についておたずねします。①～③それぞれに回答してください。① たばこ (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ほぼ毎日吸っている	136	7.6	8.0
2	時々吸っている	24	1.3	1.4
3	吸っていたがやめた	576	32.3	33.8
4	もともと吸っていない	969	54.3	56.8
	不明・無回答	78	4.4	
	N (%ベース)	1783	100	1705

問15③ 定期的な運動（散歩など軽いものを含む）

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	週3日以上している	835	46.8	48.8
2	週2日以下だがしている	346	19.4	20.2
3	ほとんどしていない	529	29.7	30.9
	不明・無回答	73	4.1	
	N (%ベース)	1783	100	1710

運動していない方が約3割

問16 健康状態や食べることについて、①～⑤それぞれに回答してください。

① この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあ

りましたか

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	459	25.7	26.9
2	いいえ	1246	69.9	73.1
	不明・無回答	78	4.4	
	N (%ベース)	1783	100	1705

問16② この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心か

ら楽しめない感じがよくありましたか

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	333	18.7	19.6
2	いいえ	1363	76.4	80.4
	不明・無回答	87	4.9	
	N (%ベース)	1783	100	1696

問16⑤ どなたかと食事をとにもする機会がありますか

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	毎日ある	911	51.1	53.0
2	週に何度かある	116	6.5	6.7
3	月に何度かある	291	16.3	16.9
4	年に何度かある	217	12.2	12.6
5	ほとんどない	185	10.4	10.8
	不明・無回答	63	3.5	
	N (%ベース)	1783	100	1720

他の人と食事する機会が月に数回以下の方は約4割

問20 老後の生活でどのようなことが不安ですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	自分や家族の健康に関すること	1149	64.4	66.5
2	人付き合いに関すること	155	8.7	9.0
3	家計に関すること	556	31.2	32.2
4	家族のこと	506	28.4	29.3
5	家や財産のこと	364	20.4	21.1
6	仕事のこと	107	6.0	6.2
7	住まいのこと	287	16.1	16.6
8	その他	31	1.7	1.8
9	特に不安や悩みはない	239	13.4	13.8
	不明・無回答	54	3.0	
	N (%ベース)	1783	100	1729

老後の不安は「健康に関すること」が突出

問21 あなた本人かご家族の中に、認知症の症状がある人がいますか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	157	8.8	8.9
2	いいえ	1599	89.7	91.1
	不明・無回答	27	1.5	
	N (%ベース)	1783	100	1756

問22 認知症に関する相談窓口を知っていますか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	558	31.3	32.1
2	いいえ	1181	66.2	67.9
	不明・無回答	44	2.5	
	N (%ベース)	1783	100	1739

認知度は前回から10ポイント程度上昇するも、いまだ3割程度

問24 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。①
～②それぞれに回答してください。① ボランティアのグループ (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	週4回以上	12	0.7	0.7
2	週2～3回	17	1.0	1.1
3	週1回	18	1.0	1.1
4	月1～3回	101	5.7	6.3
5	年に数回	104	5.8	6.5
6	参加していない	1355	76.0	84.3
	不明・無回答	176	9.9	
	N (%ベース)	1783	100	1607

問24② スポーツや体操などの運動グループなど (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	週4回以上	38	2.1	2.4
2	週2～3回	98	5.5	6.1
3	週1回	65	3.6	4.0
4	月1～3回	49	2.7	3.0
5	年に数回	48	2.7	3.0
6	参加していない	1309	73.4	81.5
	不明・無回答	176	9.9	
	N (%ベース)	1783	100	1607

問24⑤ 介護予防のための通いの場（サロンなど） (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	週4回以上	4	0.2	0.3
2	週2～3回	5	0.3	0.3
3	週1回	4	0.2	0.3
4	月1～3回	47	2.6	2.9
5	年に数回	35	2.0	2.2
6	参加していない	1501	84.2	94.0
	不明・無回答	187	10.5	
	N (%ベース)	1783	100	1596

介護予防の場への参加状況は低調

問27 現在のあなたの就労状態はどれですか。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	職に就いたことがない	67	3.8	4.0
2	引退した	841	47.2	50.4
3	常勤（フルタイム）	139	7.8	8.3
4	非常勤（パート・アルバイト等）	277	15.5	16.6
5	自営業	297	16.7	17.8
6	求職中	10	0.6	0.6
7	その他	120	6.7	7.2
	不明・無回答	116	6.5	
	N (%ベース)	1783	100	1667

何らか就労している方が約4割

問33 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	毎日ある	171	9.6	10.0
2	週に何度かある	486	27.3	28.5
3	月に何度かある	504	28.3	29.5
4	年に何度かある	272	15.3	15.9
5	ほとんどない	275	15.4	16.1
	不明・無回答	75	4.2	
	N (%ベース)	1783	100	1708

友人等と会う頻度が「年に数回以下」の方が約3割

問35 介護保険で次のようなサービスが受けられることを知っていましたか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	在宅でホームヘルパーや訪問看護、リハビリなどを受けるサービス	1359	76.2	81.8
2	デイサービスなど施設へ出かけて受けるサービス	1366	76.6	82.2
3	認知症が進んできたときに受けるサービス（認知症専用施設への入所など）	692	38.8	41.6
4	特別養護老人ホーム（特養）や老人保健施設（老健）などの入所サービス	950	53.3	57.2
5	有料老人ホーム等の介護付きの施設で受けるサービス	766	43.0	46.1
6	福祉用具の貸与、購入や住宅改修などのサービス	1135	63.7	68.3
7	いずれも知らなかった	192	10.8	11.6
	不明・無回答	121	6.8	
	N (%ベース)	1783	100	1662

認知症に関する介護サービスの認知度は4割未満

問37 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい	449	25.2	26.9
2	保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ	122	6.8	7.3
3	保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ	587	32.9	35.2
4	わからない	473	26.5	28.4
5	その他	36	2.0	2.2
	不明・無回答	116	6.5	
	N (%ベース)	1783	100	1667

保険料が上がるならサービスを抑える、という考えの方は限定的

問38 国においては、日常生活圏域における総合的なケアシステムの充実を、今後の施策の中心として進めていく予定です。鴨川市として、次に挙げる対策のうちどの対策を優先すべきだと考えますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	24時間対応の在宅医療の充実	637	35.7	40.0
2	訪問看護やリハビリテーションの充実強化	679	38.1	42.6
3	特別養護老人ホームなどの施設整備	546	30.6	34.3
4	24時間対応の在宅サービスの強化	528	29.6	33.1
5	要介護状態にならないための予防の充実	607	34.0	38.1
6	自立を支援する介護サービスの実施	485	27.2	30.4
7	一人暮らしや高齢世帯などへの地域の見守りなどの充実	782	43.9	49.1
8	持ち家のバリアフリー化の推進	283	15.9	17.8
9	高齢者住宅等の整備、誘致	226	12.7	14.2
10	身近な総合相談窓口	529	29.7	33.2
11	運転免許返納者への外出支援	927	52.0	58.2
12	認知症高齢者への理解や支援の充実	437	24.5	27.4
13	その他	27	1.5	1.7
	不明・無回答	189	10.6	
	N (%ベース)	1783	100	1594

優先すべき施策としては、免許返納者への支援が最多

■要介護・要支援認定者調査

(回収率：789/1250=63.1%)

※転出・死亡等を除くと670件 (53.6%)

はじめに、この調査の回答者を教えてください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	調査対象者本人	383	57.2	61.5
2	主な介護者となっている家族・親族	219	32.7	35.2
3	主な介護者以外の家族・親族	11	1.6	1.8
4	その他	10	1.5	1.6
	不明・無回答	47	7.0	
	N (%ベース)	670	100	623

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	田原地区	49	7.3	7.6
2	西条地区	46	6.9	7.1
3	東条地区	91	13.6	14.0
4	鴨川地区	146	21.8	22.5
5	大山地区	30	4.5	4.6
6	吉尾地区	45	6.7	6.9
7	主基地区	27	4.0	4.2
8	江見地区	38	5.7	5.9
9	曾呂地区	27	4.0	4.2
10	太海地区	29	4.3	4.5
11	小湊地区	41	6.1	6.3
12	天津地区	80	11.9	12.3
	不明・無回答	21	3.1	
	N (%ベース)	670	100	649

問2 令和8年1月1日現在の年齢をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	40～64歳	15	2.2	2.3
2	65～69歳	22	3.3	3.4
3	70～74歳	31	4.6	4.8
4	75～79歳	70	10.4	10.8
5	80～84歳	160	23.9	24.7
6	85～89歳	166	24.8	25.6
7	90～94歳	135	20.1	20.8
8	95歳以上	50	7.5	7.7
	不明・無回答	21	3.1	
	N (%ベース)	670	100	649

問3 性別をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	男	219	32.7	33.7
2	女	430	64.2	66.3
3	その他	0	0.0	0.0
	不明・無回答	21	3.1	
	N (%ベース)	670	100	649

問4 家族構成をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	1人暮らし	219	32.7	33.8
2	夫婦2人暮らし	153	22.8	23.6
3	息子・娘との同居(義理を含む)	206	30.7	31.8
4	その他	69	10.3	10.7
	不明・無回答	23	3.4	
	N (%ベース)	670	100	647

3割以上が1人暮らし

問5 令和5年1月1日現在の要介護度は、次のどれですか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	要支援1	119	17.8	18.8
2	要支援2	159	23.7	25.1
3	要介護1	127	19.0	20.0
4	要介護2	102	15.2	16.1
5	要介護3	64	9.6	10.1
6	要介護4	39	5.8	6.2
7	要介護5	13	1.9	2.1
8	わからない	11	1.6	1.7
	不明・無回答	36	5.4	
	N (%ベース)	670	100	634

問8 日常生活全般を通して何か不安を感じていますか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	感じている	409	61.0	69.0
2	どちらとも言えない	100	14.9	16.9
3	感じていない	84	12.5	14.2
	不明・無回答	77	11.5	
	N (%ベース)	670	100	593

生活全般に何らかの不安がある方が6割超

問8-1 問8で「1 感じている」と答えた方におききます。どのようなことに不安を感じていますか。(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	健康のこと	325	79.5	79.7
2	物忘れすること	210	51.3	51.5
3	頼れる人がいないこと	54	13.2	13.2
4	生活するための収入や生活費のこと	116	28.4	28.4
5	土地・家屋等の財産管理のこと	59	14.4	14.5
6	日常的な金銭管理のこと	50	12.2	12.3
7	災害等に巻き込まれること	109	26.7	26.7
8	住まいのこと	46	11.2	11.3
9	社会保障のしくみ(年金・医療保険)のこと	82	20.0	20.1
10	自炊できなくなること	146	35.7	35.8
11	通院できなくなること	173	42.3	42.4
12	買い物に行けなくなること	161	39.4	39.5
13	車の運転ができなくなること	70	17.1	17.2
14	その他	26	6.4	6.4
	不明・無回答	1	0.2	
	N (%ベース)	409	100	408

生活上の不安は「健康のこと」について「物忘れ」が多い

問9 令和7年12月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	利用した	384	57.3	63.8
2	利用していない	218	32.5	36.2
	不明・無回答	68	10.1	
	N (%ベース)	670	100	602

問9-2 問9で「2 利用していない」と答えた方におききます。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	109	50.0	58.0
2	本人にサービス利用の希望がない	50	22.9	26.6
3	家族が介護をするため必要ない	36	16.5	19.1
4	以前、利用していたサービスに不満があった	3	1.4	1.6
5	利用料を支払うのが難しい	13	6.0	6.9
6	利用したいサービスが利用できない、身近にない	8	3.7	4.3
7	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	17	7.8	9.0
8	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	13	6.0	6.9
9	その他	16	7.3	8.5
	不明・無回答	30	13.8	
	N (%ベース)	218	100	188

サービス利用上の問題点を指摘するものは比較的少ない

問10 ケアマネジャー（ケアプラン作成事業者）は、希望や意見に応じてくれますか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	気軽にこちらの希望や意見に応じてくれる	407	60.7	76.4
2	どちらかという希望や意見に応じてくれる	107	16.0	20.1
3	あまり希望や意見に応じてくれない	11	1.6	2.1
4	ほとんど希望や意見に応じてくれない	8	1.2	1.5
	不明・無回答	137	20.4	
	N (%ベース)	670	100	533

ケアマネジャーの対応について、否定的な声はあまりない

問12 今後、令和9年度に介護保険料が改定される予定となっていますが、介護保険のサービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい	188	28.1	31.8
2	保険料が高くなるなら、サービスの質と量は抑えるべきだ	47	7.0	8.0
3	保険料もサービスも全国平均レベルをめざすべきだ	172	25.7	29.1
4	わからない	163	24.3	27.6
5	その他	21	3.1	3.6
	不明・無回答	79	11.8	
	N (%ベース)	670	100	591

保険料が上がるならサービスを抑える、という考えの方は限定的

問13 今後の在宅生活の継続に向けて、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスはありますか。(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	配食	132	19.7	23.2
2	調理	76	11.3	13.4
3	掃除・洗濯	113	16.9	19.9
4	買い物(宅配は含まない)	125	18.7	22.0
5	ゴミ出し	107	16.0	18.8
6	外出同行(通院、買い物など)	173	25.8	30.4
7	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	229	34.2	40.2
8	見守り、声かけ	154	23.0	27.1
9	サロンなどの定期的な通いの場	68	10.1	12.0
10	成年後見制度	25	3.7	4.4
11	その他	13	1.9	2.3
12	特になし	154	23.0	27.1
	不明・無回答	101	15.1	
	N(%ベース)	670	100	569

在宅生活の継続に必要なサービスとしては、移動関係サービスが上位

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	154	23.0	28.9
2	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	57	8.5	10.7
3	週に1~2日ある	67	10.0	12.6
4	週に3~4日ある	36	5.4	6.8
5	ほぼ毎日ある	218	32.5	41.0
	不明・無回答	138	20.6	
	N(%ベース)	670	100	532

問15 主な介護者(ご家族等)は、どなたですか(あて名のご本人からみた関係でお答えください)。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	配偶者	94	24.9	25.1
2	子	217	57.4	57.9
3	子の配偶者	28	7.4	7.5
4	孫	3	0.8	0.8
5	兄弟・姉妹	14	3.7	3.7
6	その他	19	5.0	5.1
	不明・無回答	3	0.8	
	N(%ベース)	378	100	375

問16 主な介護者の年齢をお答えください。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	20歳未満	0	0.0	0.0
2	20代	4	1.1	1.1
3	30代	3	0.8	0.8
4	40代	19	5.0	5.1
5	50代	97	25.7	26.1
6	60代	116	30.7	31.3
7	70代	78	20.6	21.0
8	80歳以上	54	14.3	14.6
9	わからない	0	0.0	0.0
	不明・無回答	7	1.9	
	N(%ベース)	378	100	371

3件に1件は、70代以上による「老々介護」

問18 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安を感じる介護等は何ですか。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまでに○） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	日中の排泄	66	17.5	19.8
2	夜間の排泄	90	23.8	27.0
3	食事の介助（食べる時）	20	5.3	6.0
4	入浴・洗身	101	26.7	30.3
5	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	19	5.0	5.7
6	衣服の着脱	26	6.9	7.8
7	屋内の移乗・移動	43	11.4	12.9
8	外出の付き添い、送迎等	93	24.6	27.9
9	服薬	61	16.1	18.3
10	認知症状への対応	109	28.8	32.7
11	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	10	2.6	3.0
12	食事の準備（調理等）	92	24.3	27.6
13	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	92	24.3	27.6
14	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	60	15.9	18.0
15	その他	9	2.4	2.7
16	不安を感じていることは、特にない	29	7.7	8.7
17	主な介護者に確認しないと、わからない	13	3.4	3.9
	不明・無回答	45	11.9	
	N（%ベース）	378	100	333

不安を感じる介護が幅広く挙げられる中、「認知症状への対応」が最上位

問19 主な介護者の現在の勤務形態は何ですか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	フルタイムで働いている	115	30.4	33.3
2	パートタイムで働いている	63	16.7	18.3
3	働いていない	163	43.1	47.2
4	主な介護者に確認しないと、わからない	4	1.1	1.2
	不明・無回答	33	8.7	
	N（%ベース）	378	100	345

約半分のケースが、「働きながらの介護」

問20 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	26	6.9	9.8
2	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	3	0.8	1.1
3	主な介護者が転職した	8	2.1	3.0
4	主な介護者以外の家族・親族が転職した	0	0.0	0.0
5	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	215	56.9	81.1
6	わからない	17	4.5	6.4
	不明・無回答	113	29.9	
	N（%ベース）	378	100	265

いわゆる介護離職も一定程度生じている

■ 介護サービス事業所調査

(回収率：56/80=70.0%)

Q2. 事業の実施地域 (複数選択可)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	鴨川市	56	100.0	100.0
2	館山市	5	8.9	8.9
3	南房総市	14	25.0	25.0
4	鋸南町	7	12.5	12.5
5	それ以外	15	26.8	26.8
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	56	100	56

Q3. 【合計従事者数】

(数量)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人 (不明・無回答含む)	4	7.1	7.1
2	1~10人	24	42.9	42.9
3	11~20人	16	28.6	28.6
4	21~30	4	7.1	7.1
5	31人以上	8	14.3	14.3
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	56	100	56

Q6. 貴事業所が円滑な事業運営を進めていく上で、問題点はどのようなことですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	事務作業が多い	30	53.6	53.6
2	施設・設備の改善が難しい	10	17.9	17.9
3	必要な情報が入手しにくい	3	5.4	5.4
4	従事者の確保が難しい	48	85.7	85.7
5	従事者の資質向上を図ることが難しい	12	21.4	21.4
6	利用者や家族の介護保険制度に対する理解が進んでいない	5	8.9	8.9
7	市との連携を図ることが難しい	0	0.0	0.0
8	介護報酬が安い	33	58.9	58.9
9	特に困難を感じていることはない	1	1.8	1.8
10	その他	2	3.6	3.6
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	56	100	56

事業運営上の問題は「従事者の確保」が最多。前回(70.6%)に比べても上昇

Q55. 貴事業所では、介護職員の確保について、苦労していることや困っていることはありますか。(複数選択可)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	応募者がいない	43	76.8	76.8
2	定着しない (離職が早い)	11	19.6	19.6
3	人材育成に取り組めない	10	17.9	17.9
4	特にない	4	7.1	7.1
5	その他	5	8.9	8.9
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	56	100	56

「育成・定着」より前の「募集」段階での課題感が強い

事業所

Q56. 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で取り組んでいることはありますか。（複数選択可） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	採用時、業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う	26	46.4	46.4
2	個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）	36	64.3	64.3
3	上司による個別面談や相談体制の充実	22	39.3	39.3
4	先輩職員の指導制度やフォロー制度	25	44.6	44.6
5	体系的な教育・研修の充実	18	32.1	32.1
6	自主的な資格取得・研修受講などのスキルアップを支援	22	39.3	39.3
7	メンタルヘルスを含む健康管理体制の充実	15	26.8	26.8
8	産休・育休・介護休暇の取得促進	22	39.3	39.3
9	休暇を取得しやすい体制	36	64.3	64.3
10	特に取り組んでいることはない	1	1.8	1.8
11	その他	3	5.4	5.4
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	56	100	56

Q57. 介護職員の定着、退職防止のために貴事業所で効果のあった取り組みなどがありますか。（複数選択可） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	採用時業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う	8	14.3	14.3
2	採用時、業務内容や就労条件などの詳細な説明を行う	29	51.8	51.8
3	個人の希望に配慮した業務配置やシフト（労働時間）	20	35.7	35.7
4	上司による個別面談や相談体制の充実	14	25.0	25.0
5	先輩職員の指導制度やフォロー制度	6	10.7	10.7
6	体系的な教育・研修の充実	12	21.4	21.4
7	自主的な資格取得・研修受講などのスキルアップを支援	8	14.3	14.3
8	メンタルヘルスを含む健康管理体制の充実	11	19.6	19.6
9	産休・育休・介護休暇の取得促進	36	64.3	64.3
10	休暇を取得しやすい体制	4	7.1	7.1
11	どの取り組みもあまり効果が感じられない	4	7.1	7.1
12	その他	0	0.0	0.0
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	56	100	56

定着に効果的だった取り組みとしては「産休・育休・介護休暇の取得促進」が最多

Q58. 現在、国では介護分野における外国人材の活用について取り組みが進められています。外国人介護職員の受け入れについてどのように考えますか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	関心があり、積極的に受け入れを行っている	12	21.4	21.4
2	関心があり、今後受け入れる予定または準備中である	1	1.8	1.8
3	関心があり、受け入れに関して検討中である	4	7.1	7.1
4	関心はあるが、受け入れに関する検討はしていない（予定はない）	27	48.2	48.2
5	関心はなく、受け入れる予定もない	6	10.7	10.7
6	よくわからない	6	10.7	10.7
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	56	100	56

外国人材を受け入れている層と、「関心はあるが未検討」の層に二分

事業所

Q62. 外国人介護職員に対する職員の反応はいかがですか。(複数回答可) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	好意的に受け止めている職員が多い	11	19.6	84.6
2	いい刺激を受け、職員の言葉遣いが丁寧になった、または笑顔がみられるようになった	5	8.9	38.5
3	職員間の交流が増え、明るい職場になったように感じる	4	7.1	30.8
4	業務量が軽減され、また、介護の質の向上につながったと思う	1	1.8	7.7
5	好意的に受け止めている職員が少ない	0	0.0	0.0
6	教育面・コミュニケーションなど、業務量が増えたり負担を感じている職員が多い	0	0.0	0.0
7	その他	0	0.0	0.0
	不明・無回答	43	76.8	
	N (%ベース)	56	100	13

実際に受け入れている事業所では、否定的な反応はみられない状況

Q63. 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応はいかがですか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ほとんどの利用者が好意的に受け止めている	10	17.9	76.9
2	どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が多い	3	5.4	23.1
3	どちらかといえば、好意的に受け止めている利用者が少ない	0	0.0	0.0
4	好意的に受け止めている利用者がほとんどいない	0	0.0	0.0
5	その他	0	0.0	0.0
	不明・無回答	43	76.8	
	N (%ベース)	56	100	13

利用者からも好意的に受け止められている状況

Q66. 大学や介護福祉士養成施設などの学生(外国人含む)の実習やインターンの受け入れをしていますか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	受け入れており、更に増やしていきたい	13	23.2	23.2
2	受け入れられる体制は整っているが、まだ受け入れていない(希望者がいない)	6	10.7	10.7
3	受け入れていないが、今後受け入れていきたい(検討中などを含む)	7	12.5	12.5
4	受け入れていないし、受け入れ希望もない	23	41.1	41.1
5	その他	7	12.5	12.5
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	56	100	56

学生の受け入れに意欲のある事業所が約3分の1を占める

■ 介護支援専門員(ケアマネジャー)調査

(回収率：44/59=74.6%)

Q1. 令和7年12月1日現在の年齢をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	29歳以下	0	0.0	0.0
2	30～39歳	2	4.5	4.5
3	40～49歳	9	20.5	20.5
4	50～59歳	14	31.8	31.8
5	60～64歳	9	20.5	20.5
6	65歳以上	10	22.7	22.7
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

Q2. 何の資格をお持ちですか (あてはまるものすべてにチェック)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	医師	0	0.0	0.0
2	歯科医師	0	0.0	0.0
3	薬剤師	0	0.0	0.0
4	保健師	3	6.8	6.8
5	看護師	11	25.0	25.0
6	介護福祉士	27	61.4	61.4
7	社会福祉士	10	22.7	22.7
8	理学療法士	0	0.0	0.0
9	作業療法士	0	0.0	0.0
10	歯科衛生士	0	0.0	0.0
11	精神保健福祉士	0	0.0	0.0
12	その他	6	13.6	13.6
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

Q3. 介護支援専門員としての経験年数をお答えください。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	1年未満	1	2.3	2.3
2	1年から3年未満	5	11.4	11.4
3	3年から5年未満	3	6.8	6.8
4	5年以上	35	79.5	79.5
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

経験年数5年未満の方が
合計で約2割

Q4. 市外を含め月平均のケアプラン作成数はどのくらいですか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0～9件	9	20.5	20.5
2	10～19件	1	2.3	2.3
3	20～29件	6	13.6	13.6
4	30～39件	18	40.9	40.9
5	40件以上	10	22.7	22.7
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

ケアプラン作成数が月40件
以上の方が2割超

Q5. 利用者やその家族からの苦情はありますか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	14	31.8	31.8
2	ない	30	68.2	68.2
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

(Q5で「ある」と答えた方) Q6. どのような内容でしたか。(あてはまるものすべてにチェック)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ケアプランの内容	1	7.1	7.1
2	サービスの不足	3	21.4	21.4
3	サービスの内容やサービスの質	8	57.1	57.1
4	サービス提供者の態度	6	42.9	42.9
5	ケアマネジャーの態度	1	7.1	7.1
6	利用者が負担する費用	2	14.3	14.3
7	要介護認定の結果	8	57.1	57.1
8	介護保険制度全般に関すること	5	35.7	35.7
9	その他	3	21.4	21.4
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	14	100	14

Q7. ケアプランを作成する上で困ることはありますか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	31	70.5	70.5
2	ない	13	29.5	29.5
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

(Q7で「ある」と答えた方) Q8. ケアプラン作成上で困ることは何ですか。(あてはまるものすべてにチェック)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	サービスが不足している	16	51.6	51.6
2	希望事業所のサービスが提供できない	15	48.4	48.4
3	希望時間帯にサービスが提供できない	14	45.2	45.2
4	利用限度額以上のサービス希望がある	7	22.6	22.6
5	利用者負担があるため必要なサービス利用を控える	12	38.7	38.7
6	利用者と家族の意向が合わない	12	38.7	38.7
7	利用者・家族と自分の意見が合わない	4	12.9	12.9
8	家族が遠方のため連絡がとりづらい	15	48.4	48.4
9	利用者が独居などのため相談相手がいない	14	45.2	45.2
10	他事業所の情報が不足している	0	0.0	0.0
11	主治医と連絡がとれない	3	9.7	9.7
12	行政と連絡がとれない	0	0.0	0.0
13	必要以上のサービスを要求される	12	38.7	38.7
14	その他	4	12.9	12.9
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	31	100	31

ケアプラン作成時に困る内容は「サービスが不足」が5割超で最多

ケアマネジャー

(Q8で「サービスが不足している」と答えた方) Q9. ケアプラン作成にあたり、
利用者が要望しているにもかかわらず不足しているサービスは何ですか。(あて (MA)
はまるものすべてにチェック)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	訪問介護	12	75.0	75.0
2	訪問入浴介護	4	25.0	25.0
3	訪問看護	1	6.3	6.3
4	訪問リハビリテーション	6	37.5	37.5
5	居宅療養管理指導	0	0.0	0.0
6	通所介護	0	0.0	0.0
7	通所リハビリテーション	1	6.3	6.3
8	短期入所生活介護	5	31.3	31.3
9	短期入所療養介護	1	6.3	6.3
10	特定施設入居者生活介護	0	0.0	0.0
11	福祉用具貸与	0	0.0	0.0
12	夜間対応型訪問介護	3	18.8	18.8
13	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	25.0	25.0
14	認知症対応型通所介護	1	6.3	6.3
15	認知症対応型共同生活介護	2	12.5	12.5
16	看護小規模多機能型居宅介護	1	6.3	6.3
17	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0.0	0.0
18	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0.0	0.0
19	地域密着型通所介護	0	0.0	0.0
20	その他	3	18.8	18.8
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	16	100	16

不足しているサービスとしては
「訪問介護」に回答が集中

Q10. 円滑な事業運営を進めていく上での問題点がありますか。(あてはまるもの
すべてにチェック) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	特に問題を感じることはない	3	6.8	6.8
2	ケアプラン作成の事務量が多い	23	52.3	52.3
3	介護報酬請求の事務量が多い	4	9.1	9.1
4	介護報酬に結びつかない業務が多い	30	68.2	68.2
5	ケアプランの作成料が安い	8	18.2	18.2
6	ケアプランの変更が多すぎる	8	18.2	18.2
7	必要な情報が入手しにくい	2	4.5	4.5
8	アセスメントが十分行われていない	1	2.3	2.3
9	サービス担当者会議が開催しづらい	11	25.0	25.0
10	サービス事業者との連携調整が図りづらい	3	6.8	6.8
11	医療機関との連携が図りづらい	13	29.5	29.5
12	住宅改修事業者等との連絡調整が図りづらい	2	4.5	4.5
13	行政との連携を図ることが難しい	3	6.8	6.8
14	その他	2	4.5	4.5
	不明・無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	44	100	44

ケアマネジャー

Q11. 利用者の家族にヤングケアラー（18歳未満）がいるケースはありますか。（SA）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ケースがあり、対応の難しさを感じる	2	4.5	4.5
2	ケースはあるが、対応に難しさは感じない	42	95.5	95.5
3	ケースはない	0	0.0	0.0
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	44	100	44

Q13. 自分のケアマネジャー業務のレベルアップのために、現在どのような取り組みをしていますか。（あてはまるものすべてにチェック）（MA）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	特になし	2	4.5	4.5
2	自主的な勉強会を行っている	10	22.7	22.7
3	事業所連絡会等に積極的に参加している	20	45.5	45.5
4	ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている	14	31.8	31.8
5	法人内でのOJTによる指導を受けている	0	0.0	0.0
6	主任ケアマネジャー等に相談している	20	45.5	45.5
7	法人内の研修に積極的に参加している	17	38.6	38.6
8	外部の研修に積極的に参加している	23	52.3	52.3
9	参考書などを読んでいる	8	18.2	18.2
10	第三者評価員として他事業所の取り組み状況に接している	0	0.0	0.0
11	その他	3	6.8	6.8
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	44	100	44

Q14. ケアマネジャーの活動を通して、施設サービスを受けるべき要介護者がサービスを受けられていない状況（待機状況）は市内で多いと感じますか。（SA）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	多い	7	15.9	15.9
2	どちらかというとき	16	36.4	36.4
3	どちらかというとき少ない	10	22.7	22.7
4	少ない	5	11.4	11.4
5	わからない	6	13.6	13.6
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	44	100	44

Q15. ケアマネジャーとして行政に望むことはありますか。（あてはまるものすべてにチェック）（MA）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	特になし	3	6.8	6.8
2	最新での確な情報の提供	21	47.7	47.7
3	給付管理の相談体制の充実	3	6.8	6.8
4	介護サービス提供の相談体制の充実	9	20.5	20.5
5	ケアマネジャーの資質向上のための研修の充実	6	13.6	13.6
6	処遇の向上のための環境整備の推進	12	27.3	27.3
7	介護相談員の活動の充実	3	6.8	6.8
8	ボランティアやNPOの育成	11	25.0	25.0
9	介護予防や認知症予防のための取り組み	7	15.9	15.9
10	ケアマネジャー同士が相談・意見交換できる場の拡充	6	13.6	13.6
11	成年後見制度の利用支援の充実	11	25.0	25.0
12	その他	5	11.4	11.4
	不明・無回答	0	0.0	
	N（%ベース）	44	100	44

行政に望むこととしては「最新での確な情報の提供」が約5割と最多

指定地域密着型サービス事業所等の指定更新について

1 指定地域密着型サービス事業所（指定更新）

NO	事業者名	事業所名	所在地 事業所番号	サービスの種類	指定年月日 次回満了年月日
1	社会福祉法人太陽会	特別養護老人ホームめぐみの里（ユニット型）	鴨川市大幡1222番地 1 1292800065	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	令和8年4月1日 令和14年3月31日
2	医療法人美篤会	グループホーム和季	安房郡鋸南町保田334番地 2 1297900019	（介護予防）認知症対応型共同生活介護	令和8年4月1日 令和14年3月31日

2 指定居宅介護支援事業所（指定更新）

NO	事業者名	事業所名	所在地 事業所番号	サービスの種類	指定年月日 次回満了年月日
1	株式会社ほがらか	ほがらかケアステーション	鴨川市池田98番地 1272800564	居宅介護支援	令和8年4月1日 令和14年3月31日
2	医療法人明星会	東条介護サービス	鴨川市広場1665番地 1272800010	居宅介護支援	令和8年4月1日 令和14年3月31日
3	医療法人社団宏和会	エビハラ在宅介護支援センター嶺岡	鴨川市太海630番地10 1272800028	居宅介護支援	令和8年4月1日 令和14年3月31日